

## 4 貯水池試験

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況	162
--------------------------	-----

(2)貯水池水質概況	163
------------	-----

### (3)貯水池

味噌川ダム	166
牧尾ダム	167
阿木川ダム	168
入鹿池	170
愛知池	172
岩屋ダム	175
矢作ダム	176
羽布ダム	177
宇連ダム	179
大島ダム	180
駒場池	181
三ツ口池	184
万場調整池	187



(2)貯水池水質概況

令和元年度木曾川水系

	阿木川ダム	入磨池	豊知池	佐布星池
4月		(4月15日採水:貯水量1,128万m <sup>3</sup> 、貯水率74%) 表層で生ぐさ臭1度が感じられたが、先月計数されていた原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> はみられなかった。	(4月15日採水:貯水量780万m <sup>3</sup> 、貯水率84%) 表層でろ過阻害原因種の珪藻類 <i>Asterionella formosa</i> が8,200細胞/ml計数された。	
5月	(5月7日採水:貯水量2,110万m <sup>3</sup> 、貯水率48%) 特に問題となる項目はなかった。		(5月13日採水:貯水量824万m <sup>3</sup> 、貯水率69%) 矢作流入地点と底層で生ぐさ臭がそれぞれ5度と2度感じられ、底層で原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が3群体/ml計数された。 先月表層で増殖していた <i>A.formosa</i> は40細胞/mlに減少していた。	
6月			(6月10日採水:貯水量715万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層の臭気は濃臭であったが、ネットサンプルで <i>U.americana</i> がわずかに確認された。	
7月	(7月3日採水:貯水量2,614万m <sup>3</sup> 、貯水率59%) 特に問題となる項目はなかった。		(7月8日採水:貯水量788万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	
8月		(8月5日採水:貯水量1,427万m <sup>3</sup> 、貯水率94%) 表層及び中層でカビ臭が感じられ、カビ臭物質の2-MIBが表層で18ng/l、中層で66ng/l、底層で18ng/l検出された。原因種の藍藻類 <i>Phormidium tenue</i> が中層で14群体/ml計数されたが、他の層やネットサンプルでは確認されなかった。	(8月13日採水:貯水量809万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 特に問題となる項目はなかった。	
9月	味増川ダム(9月5日採水:貯水量4,266万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 特に問題となる項目はなかった。 牧鹿ダム(9月5日採水:貯水量5,969万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(9月10日採水:貯水量1,096万m <sup>3</sup> 、貯水率72%) 表層と中層でカビ臭が感じられ、カビ臭物質の2-MIBが表層で39ng/l、中層で119ng/l、底層で56ng/l検出された。原因種の <i>P.tenue</i> が表層と中層で計数され、底層では確認されなかった。	(9月9日採水:貯水量789万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	
10月	岩盤ダム(10月3日採水:貯水量8,800万m <sup>3</sup> 、貯水率59%) 特に問題となる項目はなかった。		(10月8日採水:貯水量796万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	
11月	(11月13日採水:貯水量3,390万m <sup>3</sup> 、貯水率77%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月12日採水:貯水量1,289万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 全層の2-MIBは前回と比較し低濃度で、原因種の <i>P.tenue</i> は確認されなかった。	(11月5日採水:貯水量799万m <sup>3</sup> 、貯水率89%) 特に問題となる項目はなかった。	
12月			(12月10日採水:貯水量776万m <sup>3</sup> 、貯水率86%) 表層の臭気は濃臭であったが、ネットサンプルで <i>U.americana</i> が確認された。	
1月			(1月14日採水:貯水量791万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	
2月			(2月3日採水:貯水量796万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	
3月	(3月9日採水:貯水量3,766万m <sup>3</sup> 、貯水率86%) 特に問題となる項目はなかった。		(3月9日採水:貯水量820万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 表層でろ過阻害原因種の <i>A.formosa</i> が5,200細胞/ml計数された。	

平成31年1月より耐震工事のため落水中。

令和元年度矢作川水系

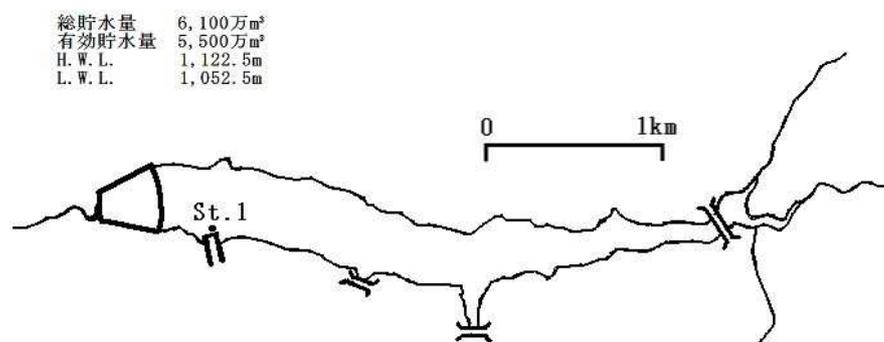
矢作ダム		羽布ダム
4月	(4月9日採水:貯水量 3,400 万m <sup>3</sup> 、貯水率 52 %)  表層で生ぐさ臭2度を感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。 4月18日の臨時採水で生ぐさ臭1度を感じられ、ネットサンプルで原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> がわずかに確認された。	
5月		(5月 9日採水:貯水量 530 万m <sup>3</sup> 、貯水率 29 %)  表層でろ過閉塞原因種の珪藻類 <i>Asterionella formosa</i> が5,754細胞/ml計数された。
6月	(6月 3日採水:貯水量 3,910 万m <sup>3</sup> 、貯水率 60 %)  特に問題となる項目はなかった。	
7月		(7月10日採水:貯水量 1,345 万m <sup>3</sup> 、貯水率 73 %)  表層で <i>A.formosa</i> が、5,160細胞/ml計数された。
8月		
9月		
10月	(10月2日採水:貯水量 2,560 万m <sup>3</sup> 、貯水率 39 %)  特に問題となる項目はなかった。	
11月		(11月12日採水:貯水量 1,221 万m <sup>3</sup> 、貯水率 66 %)  特に問題となる項目はなかった。
12月		
1月	(1月 8日採水:貯水量 2,350 万m <sup>3</sup> 、貯水率 36 %)  特に問題となる項目はなかった。	
2月		(2月 3日採水:貯水量 1,255 万m <sup>3</sup> 、貯水率 68 %)  特に問題となる項目はなかった。
3月		

令和元年度豊川水系

宇連ダム		大島ダム		轟橋池		三ツ口池		万場圃池	
4月	(4月8日採水:貯水量 607 万m <sup>3</sup> ,貯水量 95 %) (4月9日採水:貯水量 42 万m <sup>3</sup> ,貯水量 83 %) (4月9日採水:貯水量 28 万m <sup>3</sup> ,貯水量 35 %)								(4月8日採水:貯水量 145 万m <sup>3</sup> ,貯水量 29 %)
	表層で生ぐさ臭5度が感じられたが、原因となる菌類は確認されなかった。 特に問題となる項目はなかった。		表層で生ぐさ臭1度が感じられ、原因種の黄金藻類(Uroglauena americana)が5群体/ml計数された。底層で生ぐさ臭1度が感じられ、U.americanaが3群体/ml計数された。		表層で生ぐさ臭1度が感じられ、原因種の黄金藻類(Uroglauena americana)が5群体/ml計数された。底層で生ぐさ臭1度が感じられ、U.americanaが1群体/ml計数された。		表層でカビ臭物質のジェオスミンが29ng/l検出されたが、臭気は生ぐさ臭1度であった。原因となる菌類は確認されなかった。		特に問題となる項目はなかった。
5月			(5月8日採水:貯水量 59 万m <sup>3</sup> ,貯水量 74 %) (5月8日採水:貯水量 18 万m <sup>3</sup> ,貯水量 88 %)		表層で生ぐさ臭10度が感じられ、U.americanaが3群体/ml計数された。底層で生ぐさ臭1度が感じられ、U.americanaが1群体/ml計数された。		表層でカビ臭物質のジェオスミンが13ng/l検出されたが、臭気は濃臭であった。原因となる菌類は確認されなかった。		(5月7日採水:貯水量 191 万m <sup>3</sup> ,貯水量 38 %)
6月			(6月4日採水:貯水量 68 万m <sup>3</sup> ,貯水量 85 %) (6月3日採水:貯水量 9 万m <sup>3</sup> ,貯水量 47 %)		表層の臭気は濃臭であったが、ネットサンプルでU.americanaが爆発の量にかけた群体で確認された。		線毛藻類の極めて小型の鞭毛虫類(monas group)が約30,000細胞/ml計数された。		(6月3日採水:貯水量 349 万m <sup>3</sup> ,貯水量 70 %)
7月	(7月3日採水:貯水量 181 万m <sup>3</sup> ,貯水量 64 %) (7月3日採水:貯水量 983 万m <sup>3</sup> ,貯水量 88 %)				(7月2日採水:貯水量 83 万m <sup>3</sup> ,貯水量 78 %) (7月1日採水:貯水量 15 万m <sup>3</sup> ,貯水量 77 %)				(7月1日採水:貯水量 474 万m <sup>3</sup> ,貯水量 95 %)
	特に問題となる項目はなかった。		特に問題とはならなかった。		特に問題とはならなかった。		特に問題となる項目はなかった。		特に問題となる項目はなかった。
8月			(8月5日採水:貯水量 59 万m <sup>3</sup> ,貯水量 73 %) (8月5日採水:貯水量 14 万m <sup>3</sup> ,貯水量 72 %)		表層でカビ臭物質のジェオスミンが6ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		表層でカビ臭物質のジェオスミンが6ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		(8月5日採水:貯水量 476 万m <sup>3</sup> ,貯水量 95 %)
9月			(9月3日採水:貯水量 50 万m <sup>3</sup> ,貯水量 83 %) (9月2日採水:貯水量 12 万m <sup>3</sup> ,貯水量 61 %)		表層でカビ臭物質のジェオスミンが5ng/l検出され、ネットサンプルで原因種の藻類Oscillatoria splendidaが1株/検出された。		特に問題とはならなかった。		(9月2日採水:貯水量 484 万m <sup>3</sup> ,貯水量 97 %)
10月	(10月7日採水:貯水量 1,418 万m <sup>3</sup> ,貯水量 50 %) (10月7日採水:貯水量 999 万m <sup>3</sup> ,貯水量 88 %)				(10月2日採水:貯水量 31 万m <sup>3</sup> ,貯水量 48 %) (10月1日採水:貯水量 11 万m <sup>3</sup> ,貯水量 53 %)				(10月1日採水:貯水量 413 万m <sup>3</sup> ,貯水量 83 %)
	特に問題となる項目はなかった。		特に問題となる項目はなかった。		表層でカビ臭物質のジェオスミンが6ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		表層でカビ臭物質の2-MIBが9ng/l検出され、原因種の藻類Phormidium tenueが7糸状体/ml計数された。		表天棚の隅に包まれた緑藻類Saurastrium sp.が301細胞/ml計数された。過去に豊橋圃浄水場で、フロンクが肥大化したフロック形成池に滞留する事象が発生した種と類似していた。
11月			(11月6日採水:貯水量 23 万m <sup>3</sup> ,貯水量 29 %) (11月5日採水:貯水量 20 万m <sup>3</sup> ,貯水量 100 %)						(11月5日採水:貯水量 469 万m <sup>3</sup> ,貯水量 94 %)
			特に問題となる項目はなかった。		表層で生ぐさ臭が5度感じられ、ネットサンプルで原因種の黄金藻類(Uroglauena americana)が確認された。		表層で生ぐさ臭が1度感じられ、ネットサンプルで原因種のU.americanaが確認された。カビ臭物質のジェオスミンが7ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		表層で緑藻類Aulacoseira granulataが1,400細胞/ml、Microcystis sp.が300細胞/ml計数された。これらは過去過濃害のほか、塩素との反応で特異臭を発生した事例がある。
12月			(12月3日採水:貯水量 21 万m <sup>3</sup> ,貯水量 27 %) (12月2日採水:貯水量 14 万m <sup>3</sup> ,貯水量 70 %)						(12月2日採水:貯水量 466 万m <sup>3</sup> ,貯水量 83 %)
			特に問題となる項目はなかった。		表層の臭気は濃臭であったが、ネットサンプルでU.americanaが確認された。		表層で生ぐさ臭が2度感じられ、ネットサンプルでU.americanaが確認された。		特に問題となる項目はなかった。
1月	(1月7日採水:貯水量 2,465 万m <sup>3</sup> ,貯水量 87 %) (1月7日採水:貯水量 1,085 万m <sup>3</sup> ,貯水量 96 %)				(1月8日採水:貯水量 21 万m <sup>3</sup> ,貯水量 26 %) (1月7日採水:貯水量 16 万m <sup>3</sup> ,貯水量 79 %)				(1月7日採水:貯水量 433 万m <sup>3</sup> ,貯水量 87 %)
	特に問題となる項目はなかった。		特に問題となる項目はなかった。		特に問題となる項目はなかった。		表層で生ぐさ臭が10度感じられ、ネットサンプルで原因種のU.americanaが確認された。カビ臭物質のジェオスミンが7ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		特に問題となる項目はなかった。
2月			(2月4日採水:貯水量 24 万m <sup>3</sup> ,貯水量 30 %) (2月3日採水:貯水量 16 万m <sup>3</sup> ,貯水量 82 %)						(2月3日採水:貯水量 404 万m <sup>3</sup> ,貯水量 81 %)
			特に問題となる項目はなかった。		表層で生ぐさ臭が10度感じられ、ネットサンプルで原因種のU.americanaが確認された。カビ臭物質のジェオスミンが7ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		表層で生ぐさ臭が10度感じられ、ネットサンプルで原因種のU.americanaが確認された。カビ臭物質のジェオスミンが7ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		特に問題となる項目はなかった。
3月			(3月11日採水:貯水量 58 万m <sup>3</sup> ,貯水量 72 %) (3月10日採水:貯水量 19 万m <sup>3</sup> ,貯水量 94 %)						(3月10日採水:貯水量 464 万m <sup>3</sup> ,貯水量 93 %)
	特に問題となる項目はなかった。		特に問題となる項目はなかった。		表層でカビ臭物質のジェオスミンが5ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。		表層で透過閉塞原因菌および塩素による特異臭発生種の藻類Fragilaria crotonensisが3,000細胞/ml計数された。		特に問題となる項目はなかった。

### (3)貯水池

味噌川ダム

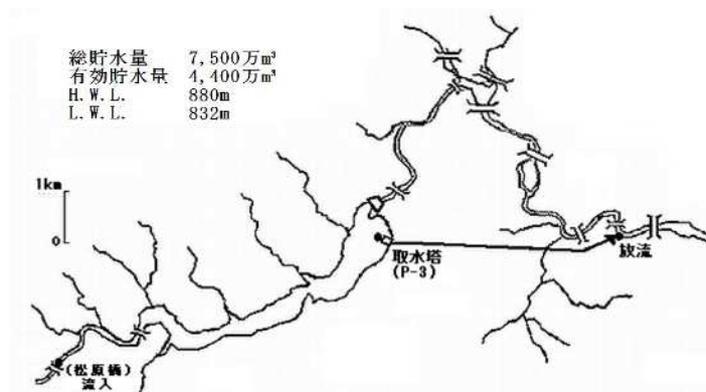


		St.1表層 令和元年 9月5日
貯水率	%	100
採水水深	m	
天候前日		晴のち雨
天候当日		曇
気温	℃	27.5
水温	℃	21.6
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.07
鉄及びその化合物	mg/l	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.005
ジエオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9
pH値		7.8
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	0.5
濁度	度	0.8
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	5.7
総アルカリ度	mg/l	21.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.1
酸素飽和百分率	%	94
全窒素	mg/l	0.14
全窒素(溶存態)	mg/l	0.13
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.005
全リン(溶存態)	mg/l	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	8.3
クロロフィルa	μg/l	1.7
生物総数	個/ml	12

		St.1表層 令和元年 9月5日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		4
others		0.5
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
others		1.5
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)		
Dinobryon divergens		2
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		2
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		2
TOTAL NUMBERS(/ml)		12

\*は群体系または系状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

牧尾ダム

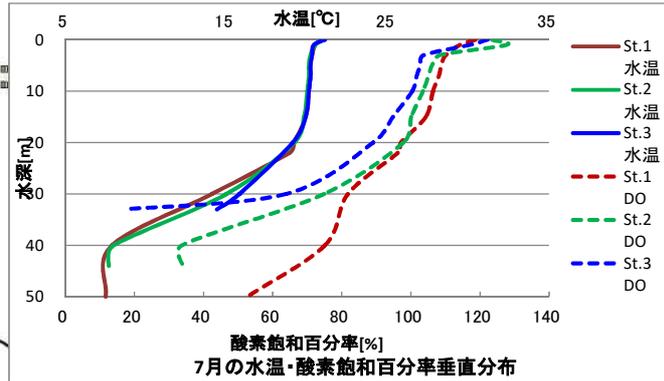
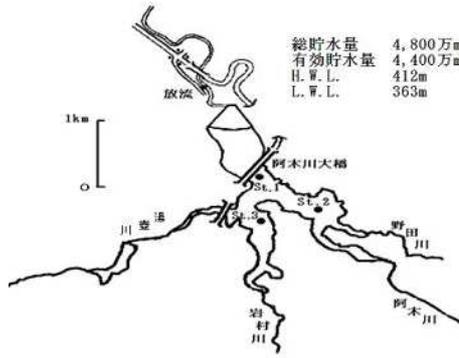


		P-3表層 令和元年 9月5日
貯水率	%	88
採水水深	m	
天候前日		晴のち雨
天候当日		曇
気温	°C	26.5
水温	°C	22.8
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.06
鉄及びその化合物	mg/l	0.17
マンガン及びその化合物	mg/l	0.050
ジェオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.0
pH値		7.1
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	1.9
濁度	度	7.1
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	4.5
総アルカリ度	mg/l	4.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	7.8
酸素飽和百分率	%	93
全窒素	mg/l	0.28
全窒素(溶存態)	mg/l	0.15
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.015
全リン(溶存態)	mg/l	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	10.8
クロロフィルa	μg/l	2.7
生物総数	個/ml	55

		P-3表層 令和元年 9月5日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		4
Nitzschia sp.		0.5
others		1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Chlamydomonas sp.		7.5
others		7
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Glenodinium sp.		2
Peridinium sp.		29
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		3
TOTAL NUMBERS(/ml)		55

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

阿木川ダム



		St.1表層				St.1中層	St.1底層	St.2表層	St.2底層
		令和元年 5月7日	7月3日	11月13日	令和2年 3月9日	令和元年 7月3日			
貯水率	%	48	59	77	86				
採水水深	m					22	45		42
天候前日		晴一時雨	雨	晴	雨のち晴	雨	雨	雨	雨
天候当日		晴	曇	晴のち雨	晴	曇	曇	曇	曇
気温	°C	15.0	25.5	16.0	15.5	25.5	25.5	25.5	25.5
水温	°C	14.9	20.9	17.7	10.6	18.9	7.5	21.0	7.7
一般細菌	個/ml								
大腸菌(MPN)	MPN/d								
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.39	0.31	0.30	0.37	0.33	0.49	0.30	0.47
鉄及びその化合物	mg/l	0.11	0.15	0.05	0.06	0.24	0.10	0.11	0.36
マンガン及びその化合物	mg/l	0.015	0.011	0.011	0.013	0.015	0.032	0.009	0.21
ジェオスミン(別名)	mg/l								
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l								
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	1.9	1.4	1.6	2.0	1.3	1.7	1.4
pH値		7.2	7.4	7.3	7.5	7.2	6.8	7.8	6.7
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)									
色度	度	3.8	5.4	4.0	3.2	6.7	2.4	5.5	3.7
濁度	度	2.9	5.3	1.2	2.4	8.5	2.8	3.4	5.4
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l								
電気伝導度	mS/m	6.0	6.0	5.2	5.8	5.3	6.5	5.8	6.5
総アルカリ度	mg/l	16.0	15.0	15.5	16.5	14.5	17.0	15.5	19.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	0.02	< 0.01	< 0.01	0.03	< 0.01	0.01	0.04
透明度	m		2.0					1.5	
溶存酸素	mg/l	9.8	10.1	8.0	11.0	8.5	6.0	10.5	3.9
酸素飽和百分率	%	100	116	87	102	94	52	121	34
全窒素	mg/l	0.62	0.56	0.49	0.60	0.64	0.68	0.53	0.81
全窒素(溶存態)	mg/l	0.55	0.48	0.44	0.55	0.52	0.62	0.48	0.70
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.015	0.024	0.014	0.013	0.036	0.014	0.016	0.019
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.009	0.008	0.007	0.010	0.004	0.008	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	10.9	7.2	9.3	10.2	8.8	10.6	6.8	11.2
クロロフィルa	µg/l	1.8	11.3	3.7	5.3	6.8	3.4	9.6	3.0
生物総数	個/ml	271	159	139	278				

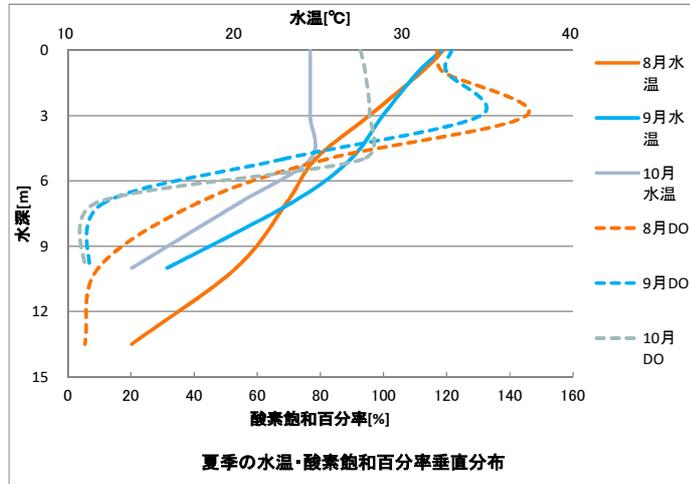
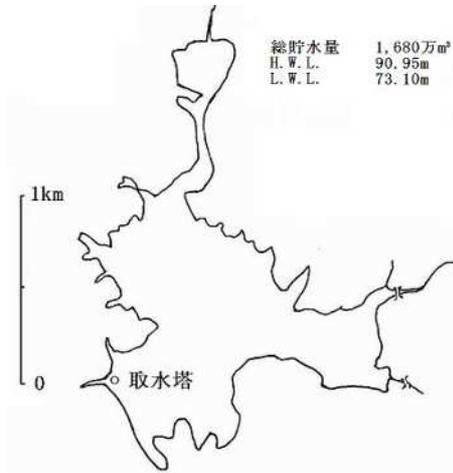
		St.3表層	St.3底層	放流			
		令和元年 7月3日	33	令和元年 5月7日	7月3日	11月13日	令和2年 3月9日
採水水深	m		33				
天候前日		雨	雨	晴一時雨	雨	晴	雨のち晴
天候当日		曇	曇	晴	曇	晴のち雨	晴
気温	°C	25.5	25.5	16.5	26.5	16.0	13.5
水温	°C	21.1	14.4	13.5	20.2	17.7	9.6
一般細菌	個/ml						
大腸菌(MPN)	MPN/d						
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.32	0.33	0.40	0.32	0.30	0.35
鉄及びその化合物	mg/l	0.12	0.41	0.14	0.13	0.05	0.06
マンガン及びその化合物	mg/l	0.009	0.029	0.022	0.018	0.012	0.016
ジェオスミン(別名)	mg/l						
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l						
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.0	1.9	1.4	1.8	1.3	1.2
pH値		7.9	7.1	7.3	7.5	7.5	7.5
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)							
色度	度	6.9	8.7	4.5	5.0	3.9	3.0
濁度	度	4.8	15	3.6	5.3	1.3	1.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l						
電気伝導度	mS/m	5.8	5.0	6.5	5.9	5.3	5.8
総アルカリ度	mg/l	15.5	13.5	16.5	16.0	15.5	17.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.03	0.02	0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	1.5					
溶存酸素	mg/l	10.3	1.7	10.0	8.8	9.4	11.8
酸素飽和百分率	%	119	17	99	100	102	107
全窒素	mg/l	0.60	0.85	0.61	0.66	0.48	0.52
全窒素(溶存態)	mg/l	0.52	0.55	0.59	0.49	0.44	0.48
リン酸イオン	mg/l	0.01	0.02	0.01	< 0.01	0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.021	0.048	0.016	0.031	0.015	0.011
全リン(溶存態)	mg/l	0.011	0.013	0.010	0.009	0.009	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	7.1	8.9	10.8	7.3	9.4	10.3
クロロフィルa	µg/l	4.0	6.4	1.5	17.8	3.6	4.3
生物総数	個/ml						

阿木川ダム

	St.1表層			
	令和元年 5月7日	7月3日	11月13日	令和2年 3月9日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	1	12	35	
A. italica(M.ita) ■		35		21
A. distans(M.dis)			10	
Cyclotella spp.	215	15	77	1
Asterionella formosa ■	16			235
Navicula spp.		1	1	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Dictyosphaerium pulchellum*				1
Schroederia setigera				3
Scenedesmus sp.*			1	
Cosmarium sp.		1		
Staurastrum sp.		20		
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	32	75	15	14
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Dinobryon sp.				3
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	7			
TOTAL NUMBERS(/ml)	271	159	139	278

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

入鹿池



		取水塔表層				取水塔底層
		平成31年 4月15日	令和元年 8月5日	9月10日	11月12日	9月10日
貯水率	%	74	94	72	85	
採水水深	m					10
天候前日		雨	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴
気温	°C	14.5	36.0	34.5	18.0	34.5
水温	°C	14.5	32.3	32.2	18.2	15.9
一般細菌	個/ml					
大腸菌(MPN)	MPN/dl					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	< 0.02	< 0.02	< 0.02	0.08	< 0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.04	0.04	0.05	0.18	2.2
マンガン及びその化合物	mg/l	0.019	0.008	0.013	0.14	1.2
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	0.000003	0.000002	0.000001	0.000006
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000018	0.000039	0.000004	0.000056
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.9	2.4	2.7	1.8	2.3
pH値		8.4	8.1	8.7	7.1	7.0
臭気		生ぐさ臭	カビ臭	カビ臭	カビ臭	腐敗臭
臭気強度(TON)		1	2	20	1	5
色度	度	2.0	3.8	2.9	3.5	30
濁度	度	2.3	1.3	1.5	2.5	4.3
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l					
電気伝導度	mS/m	14.2	9.8	9.4	9.0	12.5
総アルカリ度	mg/l	13.0	13.5	13.5	14.5	26.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	0.15
透明度	m	2.5	3.0	4.5	2.0	
溶存酸素	mg/l	10.8	8.4	8.8	8.6	0.7
酸素飽和百分率	%	109	115	120	94	7
全窒素	mg/l	0.21	0.34	0.24	0.36	0.90
全窒素(溶存態)	mg/l	0.16	0.24	0.18	0.25	0.76
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.06	< 0.01	< 0.01	0.01
全リン	mg/l	0.037	0.036	0.027	0.014	0.020
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.024	0.008	0.006	0.010
溶性ケイ酸	mg/l	4.0	6.0	5.7	7.9	7.6
クロロフィルa	µg/l	17.8	4.3	16.6	4.1	19.0
生物総数	個/ml	436	342	239	242	

入鹿池

	取水塔表層			
	平成31年 4月15日	令和元年 8月5日	9月10日	11月12日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*			3	
Aphanocapsa sp.*			9	
Phormidium tenue* ●			1	
P. sp.*			6	2
Anabaena sp.*				1
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	14			19
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				14
A. distans(M.dis)	4			4
Melosira sp.				4
Cyclotella spp.	96	160	27	84
Attheya zachariasi		27	25	13
Rhizosolenia longiseta	2	13	10	6
Fragilaria crotonensis ■				3
F. sp.				3
Asterionella formosa ■	3			19
Synedra acus ■			16	
Achnanthes spp.	4	2		
Cocconeis placentula				1
Surirella sp.				1
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Chlamydomonas sp.		9	10	
Pandorina morum*			1	
Eudorina elegans*		1	4	
Elakathrix gelatinosa*		3	3	
Sphaerocystis Schroeteri*	1	9	5	
Tetrasporales sp.			59	11
Oocystis sp.*		1	1	3
Kirchneriella sp.*		10	7	1
Ankistrodesmus falcatus	3			4
Schroederia setigera		2		
Scenedesmus sp.*	1			
S. spp.*		8		8
Mougeotia sp.*	20			7
Staurastrum sp.			3	5
others		17	3	3
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	2	5		1
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.				1
Dinobryon divergens	26			
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	224	41	21	24
Ceratium hirundinella		1		
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)				
Euglena spp.			2	
Trachelomonas sp.		3	7	
FLAGELLATA (鞭毛藻類)				
monas group	36	30	16	
TOTAL NUMBERS(/ml)	436	342	239	242

\*は群体系または系状体数  
増殖により障害の原因となる種

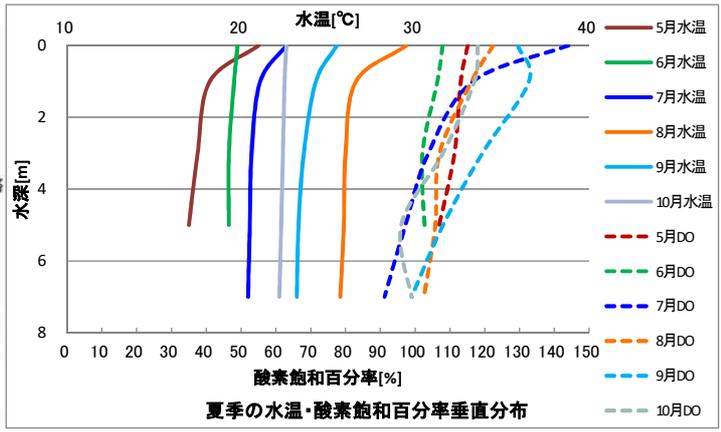
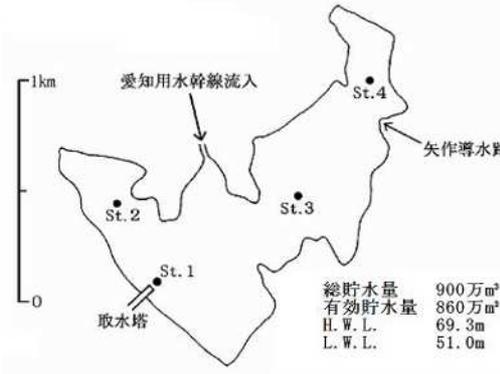
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	取水塔表層 (ネットサンプル)			
	平成31年 4月15日	令和元年 8月5日	9月10日	11月12日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Microcystis aeruginosa				ITT
M. viridis		ITT		
M. wesenbergii		ITT	ITT	
Phormidium tenue ●			ITT	
P. sp.			ITT	
Anabaena sp.	ITT		ITT	ITT
Aphanizomenon sp.			ITT	
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	IT	ITT	r	c
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	IT			ITT
Melosira sp.				ITT
M. spp.	ITT			
Attheya zachariasi	ITT	ccc	cc	IT
Rhizosolenia longiseta	ITT	ITT	+	ITT
Asterionella formosa ■	IT			
Synedra ulna				ITT
S. acus ■	ITT	ITT		
S. sp.			IT	
Nitzschia acicularis				ITT
Surirella sp.				ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Eudorina elegans		ITT		ITT
Volvox sp.		ITT	ITT	
Tetrasporales sp.	ITT			
Pediastrum duplex		ITT	ITT	
P. sp.				ITT
Dictyosphaerium pulchellum	ITT	ITT		ITT
Mougeotia sp.	IT	ITT	ITT	ITT
Closterium aciculare		ITT		
Staurastrum sp.	ITT	ITT	ITT	ITT
others	ITT			
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.		ITT		ITT
Uroglena americana ▲	ITT			ITT
Synura sp.			ITT	
Dinobryon divergens	IT			
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	ccc	ITT		c
Ceratium hirundinella		ITT		ITT
RHIZOPODA (根足虫類)				
Diffugia corona		ITT	ITT	
CILATA (繊毛虫類)				
Tintinnidium sp.				ITT
Tintinnopsis cratera				ITT
Vorticella sp.	ITT			
Epistylis sp.				ITT
ROTATORIA (輪虫類)				
Conochilus sp.	ITT			
Conochiloides sp.		ITT		
Hexathra mira			ITT	
Synchaeta sp.				ITT
Polyarthra vulgaris		ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum			ITT	
Trichocerca longiseta		ITT		
T. cylindrica		ITT	ITT	
Asplanchna sp.	ITT			ITT
Keratella cochlearis var. tecta		ITT		ITT
K. cochlearis var. tecta f. micracantha			ITT	ITT
K. cochlearis var. macracantha			ITT	
K. valga			ITT	
Kellicotia longispina				ITT
CRUSTACEA (甲殻類)				
Copepodite stage of Calanoida	ITT			
C. of Cyclopidae				ITT
Diaphanosoma brachyurum				ITT
Bosmina longirostris	ITT	ITT	ITT	ITT
LARVA (幼生)				
Nauplius larva	ITT	ITT		ITT

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

愛知池



	St.1表層											
	平成31年 4月15日	令和元年 5月13日	6月10日	7月8日	8月13日	9月9日	10月8日	11月5日	12月10日	令和2年 1月14日	2月3日	3月2日
貯水率	%	84	69	79	88	90	88	88	89	86	88	91
採水水深	m											
天候前日		雨	晴	雨	晴	晴	晴	曇のち雨	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴
気温	°C	14.0	22.5	20.5	28.0	33.5	35.0	23.5	19.0	13.0	6.5	8.5
水温	°C	12.8	21.0	19.8	22.6	29.5	26.1	22.6	16.6	11.3	7.4	8.7
一般細菌	個/ml	26	110	710	79	140	120	670	56	40	120	28
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	2.0	0.0	19	1.0	2.0	0.0	1.0	0.0	2.0	1.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.20	0.13	0.16	0.09	0.10	0.11	0.08	0.17	0.19	0.22	0.22
鉄及びその化合物	mg/l	0.07	0.10	0.10	0.12	0.06	0.09	0.06	0.10	0.08	0.09	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.014	0.013	0.021	0.011	0.006	0.006	0.009	0.013	0.008	0.010	0.008
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.0	2.3	1.4	1.1	2.0	2.3	4.5	2.7	1.2	0.8	0.9
pH値		7.8	8.7	7.9	9.5	8.7	9.2	8.9	8.8	7.8	7.5	7.3
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)												
色度	度	2.0	2.4	2.7	5.3	3.3	3.8	2.8	3.4	2.3	2.2	1.8
濁度	度	4.3	3.8	2.7	3.9	2.9	2.3	2.0	3.3	1.8	2.2	1.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l											
電気伝導度	mS/m	7.2	6.0	6.2	5.2	5.3	4.8	6.0	5.3	6.8	6.8	6.9
総アルカリ度	mg/l	19.5	17.0	17.0	15.0	16.0	13.5	18.0	15.5	19.0	18.5	17.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	2.0	2.0	2.0	1.0	3.0	2.5	2.0	1.5	3.5	2.8	3.2
溶存酸素	mg/l	11.2	10.4	9.7	12.2	9.4	10.5	10.0	10.7	11.6	12.2	12.2
酸素飽和百分率	%	109	120	109	144	124	132	118	113	109	105	108
全窒素	mg/l	0.41	0.40	0.40	0.34	0.34	0.28	0.29	0.55	0.33	0.37	0.37
全窒素(溶存態)	mg/l	0.32	0.27	0.32	0.23	0.23	0.23	0.21	0.30	0.27	0.31	0.31
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.017	0.056	0.022	0.034	0.017	0.032	0.039	0.041	0.018	0.012	0.011
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.008	0.007	0.010	0.009	0.008	0.009	0.008	0.005	0.004	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	11.0	10.4	10.6	10.3	11.2	10.9	12.5	11.5	12.9	12.4	12.5
クロロフィルa	µg/l	9.1	14.3	14.4	24.2	13.8	38.6	55.8	122	13.4	3.9	5.6
生物総数	個/ml	8,486	475	567	261	403	298	460	940	152	266	5,343

	愛知用水流入			矢作導水流入			St.1底層			St.2表層	St.3表層	St.4表層
	令和元年 5月13日	7月8日	9月9日	令和元年 5月13日	7月8日	9月9日	令和元年 5月13日	7月8日	8月13日	令和元年 7月8日		
採水水深	m						5	7	7			
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	°C	24.0	28.5	33.5	25.5	28.5	30.5	22.5	28.0	33.5	30.0	28.5
水温	°C	17.7	19.4	22.0	16.5	20.4	23.3	17.0	20.4	26.8	23.7	23.8
一般細菌	個/ml											
大腸菌(MPN)	MPN/100ml											
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.20	0.23	0.18	0.13	0.28	0.26	0.16	0.16	0.15	0.07	0.08
鉄及びその化合物	mg/l	0.31	0.32	0.13	0.07	0.37	0.14	0.12	0.23	0.10	0.08	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.039	0.021	0.008	0.018	0.027	0.021	0.018	0.027	0.015	0.009	0.009
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000002	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	0.000002	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.8	3.1	1.0	1.0	4.7	1.2	1.1	1.8	1.1	2.6	1.4
pH値		7.6	7.4	7.5	7.5	7.3	7.3	7.9	7.8	7.7	9.5	9.4
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)					5		2					
色度	度	2.4	3.8	3.1	2.5	7.4	3.5	2.2	5.0	3.1	4.7	5.3
濁度	度	4.4	5.4	2.4	1.9	11	2.2	3.0	5.4	2.2	3.0	3.1
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l											
電気伝導度	mS/m	6.3	4.6	5.2	5.1	4.4	4.8	6.0	5.3	5.6	5.4	5.3
総アルカリ度	mg/l	17.0	11.5	16.0	17.0	13.0	15.0	17.0	15.0	16.5	16.5	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m											
溶存酸素	mg/l	9.9	9.1	9.0	9.6	8.6	8.1	10.2	8.1	8.2	11.8	12.0
酸素飽和百分率	%	107	102	105	101	98	97	109	92	104	142	145
全窒素	mg/l	0.42	0.45	0.30	0.28	0.62	0.40	0.40	0.45	0.35	0.32	0.35
全窒素(溶存態)	mg/l	0.30	0.33	0.28	0.24	0.42	0.36	0.33	0.31	0.28	0.21	0.24
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.01	0.01	< 0.01	0.03	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.021	0.023	0.013	0.013	0.043	0.017	0.014	0.022	0.016	0.026	0.032
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.008	0.007	0.008	0.016	0.010	0.008	0.007	0.008	0.008	0.011
溶性ケイ酸	mg/l	11.3	10.4	11.3	11.0	10.5	13.2	10.6	10.1	11.4	10.3	10.4
クロロフィルa	µg/l	6.3	0.9	0.8	1.0	2.0	1.5	4.5	3.8	7.1	28.3	34.4
生物総数	個/ml											

愛知池

	St.1表層											
	平成31年 4月15日	令和元年 5月13日	6月10日	7月8日	8月13日	9月9日	10月8日	11月5日	12月10日	令和2年 1月14日	2月3日	3月2日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*				1	1	1						
Microcystis aeruginosa*					56	3						
M. wesenbergii*					2							
Phormidium sp.*				1	3	2				1		
Anabaena sp.*			3			1	1					
A. spp.*					13							
Aphanizomenon sp.*					14	11	15	3	6			
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		4					7	10	40			
A. distans(M.dis)					3							
Melosira varians	11	5	1							31		9
M. sp.		3	1									
M. spp.	10							12				
Cyclotella spp.	75	15	12	7	8	9	6	12	20	13	17	27
Attheya zachariasii				5	5			2				
Rhizosolenia longiseta	15					4	4	1		8	50	30
Fragilaria crotonensis ■			108				3	3			68	
F. sp.	15							12		2		
Asterionella formosa ■	8,200	40	199				1	20	9	143	56	5,200
Synedra acus ■	1	1	2		2	6	2			4	3	5
S. sp.										1	1	
Achnanthes spp.	2		8					2		2	1	
Cocconeis placentula										1		
Navicula spp.	5		3	4		3	1	5	9	4	2	4
Gomphonema spp.						2						
Cymbella ventricosa									1			
C. sp.	1		2					6				1
Nitzschia acicularis	2	1				2				2	1	7
N. sp.	3							1				2
N. spp.									2			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.			2	1	10		3					
Pandorina morum*				3	2							
Eudorina elegans*				3	7	2	1	1				
Elakatothrix gelatinosa*	2		1									
Sphaerocystis Schroeteri*		3		3		2					1	
Tetrasporales sp.	2	2	4	20	43	9	2	1		10	4	7
Golenkinia radiata							1					
Micractinium pussillum*				2								20
Dictyosphaerium pulchellum*	3	1				2				1		
Oocystis sp.*					5	4	2					
Kirchneriella sp.*				4	3		1	2				
Ankistrodesmus falcatus	20		2	12		5		3	3	8	4	11
Schroederia setigera				3	1							
Scenedesmus longispina*					1							
S. quadricauda*	2			2				1	1			
S. spinosus*							2					
S. sp.*			1	2	2		1		2			
S. spp.*						3						
Mougeotia sp.*			172	1								
Staurastrum sp.					2	2				1		
others						1						
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	75	122	5	15			8	14		24	38	10
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	3		3		1				2		4	2
Synura sp.*	1											
Dinobryon divergens	35			3								
D. sp.												1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	3	278	32	167	39	205	394	779	97	10	6	7
Ceratium hirundinella			1	2			2					
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.							2					
Phacus sp.								20				
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group			5		180	10						
TOTAL NUMBERS(/ml)	8,486	475	567	261	403	298	460	940	152	266	256	5,343

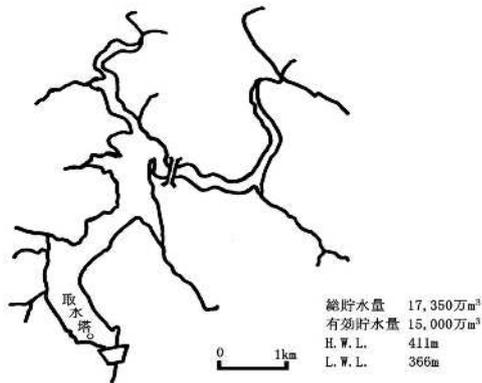
\*は群体系または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

愛知池

	St.1表層 (ネットサンブル)											
	平成31年 4月15日	令和元年 5月13日	6月10日	7月8日	8月13日	9月9日	10月8日	11月5日	12月10日	令和2年 1月14日	2月3日	3月2日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			
M. viridis						ITT	ITT					
M. wesenbergii					ITT	ITT	ITT	ITT				
Aphanocapsa sp.									ITT			
Oscillatoria sp.			ITT		ITT	ITT					ITT	
Phormidium sp.					ITT	ITT					ITT	
Anabaena sp.							ITT			ITT	ITT	
A. spp.			ITT		ITT	ITT		ITT	ITT			
Adhanizomenon sp.					+	IT	IT	IT	IT			
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		ITT	IT	Γ	CC	+	+	Γ	C	ITT		ITT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)		ITT			ITT	ITT			ITT	ITT		
A. italica(M.ita) ■										ITT	ITT	ITT
Melosira varians	IT	IT	IT	+	ITT			ITT	Γ	+	Γ	ITT
M. sp.	ITT	ITT	ITT							ITT		ITT
M. spp.								ITT	ITT			
Cyclotella spp.	ITT	ITT	ITT							ITT	ITT	
Attheya zachariasi				ITT	ITT	ITT	ITT		ITT		ITT	
Rhizosolenia longiseta				ITT		IT	ITT		ITT	ITT	ITT	
Tabellaria fenestrata	ITT										ITT	
Fragilaria crotonensis ■	ITT	ITT	C	Γ	IT	IT	Γ	Γ	Γ	+	+	ITT
F. sp.	ITT	ITT					ITT			ITT		ITT
F. spp.				ITT								
Asterionella formosa ■	CCC	C	+	ITT	ITT	ITT	Γ	ITT	ITT	C	C	CCC
Synedra acus ■	ITT			ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	ITT
S. sp.		ITT			ITT					ITT	ITT	
Pinnularia sp.			ITT									
Navicula spp.			ITT	ITT					ITT		ITT	
Cymbella ventricosa	ITT		ITT	ITT					ITT		ITT	ITT
Nitzschia acicularis	ITT	ITT				ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT
Surirella sp.	ITT	ITT		ITT				ITT	ITT	ITT	ITT	
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT
Volvox sp.				ITT	ITT	ITT			ITT			
Elakatothrix gelatinosa						ITT						
Sphaerocystis Schroeteri		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT		
Tetrasporales sp.	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT			ITT		ITT	
Pediastrum duplex				ITT	ITT	ITT						
P. sp.			ITT				ITT	ITT				
Micractinium pussillum					ITT							ITT
Dictyosphaerium pulchellum	ITT		ITT			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Coelastrum sp.						ITT						
Ankistrodesmus falcatus				ITT								
Scenedesmus quadricauda						ITT						
Ulothrix sp.					ITT							
Spirogyra sp.				ITT								
Mougeotia sp.	ITT	IT	+			ITT		ITT	ITT	ITT		ITT
Closterium aciculare									ITT	ITT		
C. sp.			ITT			ITT			ITT	ITT		
Staurastrum sp.	ITT		ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
S. spp.					ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Spondylosium sp.	ITT		ITT	ITT		ITT						
others		ITT			ITT	ITT						
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	ITT											
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	ITT	
Uroglena americana ▲	ITT	ITT	ITT						ITT			
Synura sp.	ITT								ITT	ITT	ITT	
Dinobryon divergens	IT	ITT		ITT			ITT			Γ	+	
D. sp.			ITT									
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	ITT	C	IT	CC	IT	CC	C	CC	C	IT	IT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.						ITT						
RHIZOPODA (根足虫類)												
Difflugia corona					ITT	ITT	ITT					
Centropxyis acureata				ITT								
Heliozoa sp.	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT			
CILIATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.	ITT		ITT	ITT			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Lionotus sp.	ITT											
Tintinnidium sp.	ITT	ITT	ITT						ITT	ITT	ITT	ITT
Tintinnopsis cratera	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT
Vorticella sp.	ITT											
Epistylis sp.			ITT			ITT	ITT	ITT				
ROTATORIA (輪虫類)												
Conochilus sp.						ITT			ITT			
Pompholyx complanata	ITT											
Filinia longiseta	ITT											
Hexathra mira					ITT	ITT	ITT					
Synchaeta sp.		ITT	ITT						ITT	ITT	ITT	ITT
Polyarthra vulgaris	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum			ITT	ITT	ITT	ITT		ITT				
P. hudsoni		ITT		ITT	ITT			ITT	ITT			
Chromogaster ovalis	ITT								ITT			
Trichocerca longiseta	ITT		ITT	ITT		ITT	ITT					
Asplanchna sp.								ITT				
Euchlanis dilatata		ITT										
Keratella cochlearis var. tecta f. micracantha				ITT			ITT					
K. cochlearis var. macracantha					ITT	ITT	ITT					
Kellicotia longispina	ITT		ITT						ITT			
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus		ITT										
Copepodite stage of Calanoida							ITT					
C. of Cyclopidae			ITT	ITT								
Diaphanosoma brachyurum		ITT				ITT	ITT					
Bosmina longirostris	ITT							ITT		ITT		ITT
LARVA (幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 Γ:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

岩屋ダム

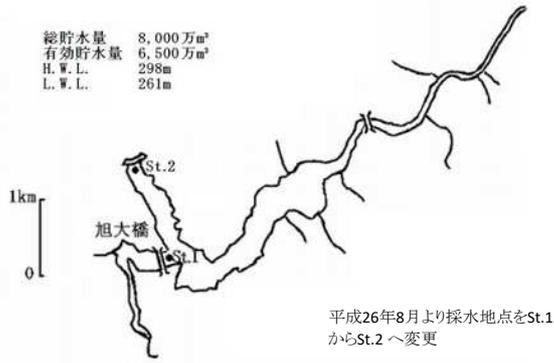


		表層 令和元年 10月3日
貯水率	%	59
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		曇
気温	℃	24.0
水温	℃	23.0
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.09
鉄及びその化合物	mg/l	< 0.01
マンガン及びその化合物	mg/l	0.002
ジエオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9
pH値		7.8
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	1.2
濁度	度	0.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	4.1
総アルカリ度	mg/l	14.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.5
酸素飽和百分率	%	101
全窒素	mg/l	0.18
全窒素(溶存態)	mg/l	0.17
リン酸イオン	mg/l	0.01
全リン	mg/l	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	11.3
クロロフィルa	μg/l	1.0
生物総数	個/ml	86

		表層 令和元年 10月3日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Fragilaria crotonensis	■	3
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Chlamydomonas sp.		4.5
Eudorina elegans*		2
Volvox sp.*		1
Staurastrum sp.		2
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)		
Dinobryon divergens		72
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		1
TOTAL NUMBERS(/ml)		85.5

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

# 矢作ダム

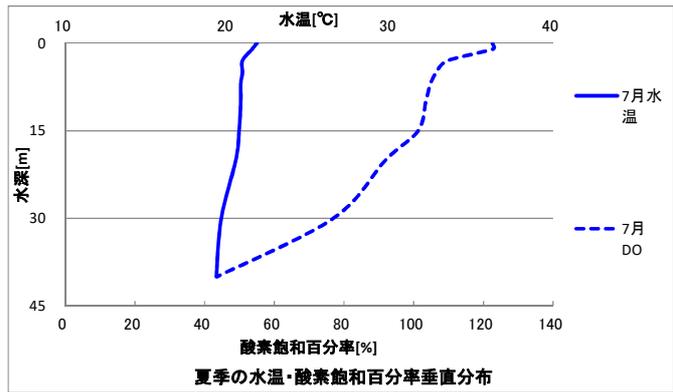
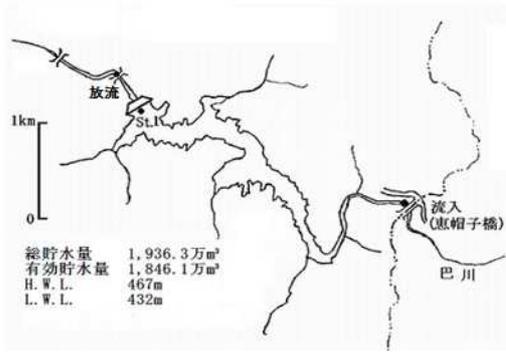


		St.2表層			
		平成31年 4月9日	令和元年 6月3日	10月2日	令和2年 1月8日
貯水率	%	52	60	39	36
採水深	m				
天候前日		晴	晴	晴	晴のち雨
天候当日		晴	晴	曇一時雨	雨のち晴
気温	°C	14.5	25.5	27.0	14.0
水温	°C	11.1	20.6	23.3	8.2
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.13	0.12	0.09	0.18
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.05	0.07	0.08
マンガン及びその化合物	mg/l	0.007	0.008	0.009	0.013
ジェオスミン(別名)	mg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9	1.4	1.3	0.8
pH値		7.7	7.9	7.6	7.5
臭気	生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)	2				
色度	度	1.9	4.1	2.8	2.6
濁度	度	1.7	2.3	1.7	1.3
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	4.6	4.2	4.3	4.4
総アルカリ度	mg/l	17.5	14.0	15.5	15.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.7	8.9	9.0	11.0
酸素飽和百分率	%	101	102	108	96
全窒素	mg/l	0.27	0.31	0.29	0.38
全窒素(溶存態)	mg/l	0.23	0.25	0.23	0.29
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01
全リン	mg/l	0.008	0.010	0.010	0.016
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.007	0.006	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	11.3	9.0	12.5	12.4
クロロフィルa	µg/l	3.5	4.2	5.1	4.6
生物総数	個/ml	1,907	2,527	472	210

	St.2表層			
	平成31年 4月9日	令和元年 6月3日	10月2日	令和2年 1月8日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*				42
Anabaena sp.*				1
Aphanizomenon sp.*				29
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Cyclotella spp.	129	59	51	35
Attheya zachariasii				2
Rhizosolenia longiseta	1		4	8
Fragilaria crotonensis ■		525	114	
F. sp.			8	
Asterionella formosa ■	1,490	1,900		122
Achnanthes spp.	3	1	5	1
Navicula spp.				1
Nitzschia acicularis	1	1		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Chlamydomonas sp.				2
Elakatothrix gelatinosa*				139
Sphaerocystis Schroeteri*		1	7	3.5
Tetrasporales sp.			4	
Oocystis sp.*				13
Kirchneriella sp.*			4	
Ankistrodesmus falcatus	6	2	6	0.5
Schroederia setigera		8	10	
Scenedesmus sp.*			3	0.5
Staurastrum sp.				0.5
Spondylosium sp.		7		
others				1
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	30	16	8	32
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	7	3	11	4
Dinobryon divergens	240		6	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Gymnodinium sp.				1
Peridinium sp.			4	1
Ceratium hirundinella				1
TOTAL NUMBERS(/m)	1,907	2,527	472	209.5

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

羽布ダム



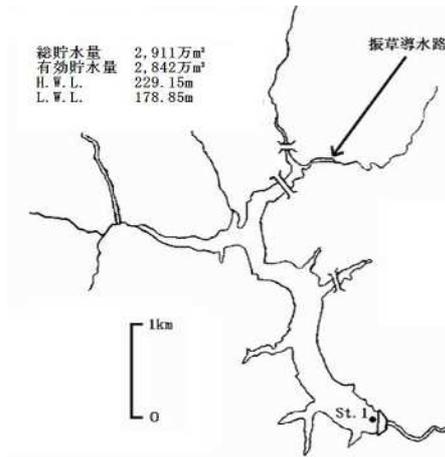
		流入				St.1表層				放流			
		令和元年 5月9日	7月10日	11月12日	令和2年 2月3日	令和元年 5月9日	7月10日	11月12日	令和2年 2月3日	令和元年 5月9日	7月10日	11月12日	令和2年 2月3日
貯水率	%					29	73	66	68				
採水水深	m												
天候前日		晴	曇	晴一時雨	晴	晴	曇	晴一時雨	晴	晴	曇	雨一時晴	晴
天候当日		曇	曇	晴	晴	曇	曇	晴	晴	曇	曇	晴	晴
気温	℃	16.0	26.0	16.5	9.5	17.5	25.0	18.0	9.0	18.0	26.0	17.0	9.5
水温	℃	14.4	18.3	12.0	5.7	15.9	21.8	16.5	7.9	14.9	21.0	15.8	7.3
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/d												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.43	0.41	0.40	0.43	0.26	0.24	0.28	0.29	0.28	0.33	0.29	0.30
鉄及びその化合物	mg/l	0.14	0.15	0.12	0.05	0.28	0.10	0.10	0.06	0.31	0.15	0.13	0.08
マンガン及びその化合物	mg/l	0.016	0.015	0.012	0.008	0.089	0.053	0.030	0.017	0.10	0.059	0.043	0.020
ジエオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000002	0.000003	<0.000001	<0.000001	0.000002	0.000002	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.2	1.2	0.8	0.6	1.5	2.4	1.8	1.2	1.7	2.1	1.4	1.2
pH値		7.8	7.6	7.5	7.6	7.2	8.0	7.2	7.3	7.4	7.4	7.5	7.4
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)													
色度	度	4.8	4.9	3.5	2.1	4.7	6.7	4.6	3.2	4.5	7.0	4.6	3.4
濁度	度	1.3	0.8	0.9	0.5	6.8	3.2	1.7	1.2	7.4	2.3	2.3	1.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.4	4.8	4.3	5.3	4.9	4.7	3.9	4.2	4.9	4.5	3.7	4.2
総アルカリ度	mg/l	17.5	13.0	12.0	14.5	14.0	12.0	11.0	12.0	14.5	12.5	11.0	12.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.08	0.01	0.02	0.02	0.08	0.03	0.03	0.02
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	10.1	9.0	9.4	12.6	9.7	10.1	9.0	10.8	9.9	8.4	9.3	11.2
酸素飽和百分率	%	102	99	90	104	101	118	95	94	101	97	97	96
全窒素	mg/l	0.65	0.59	0.55	0.56	0.70	0.63	0.52	0.48	0.71	0.66	0.53	0.49
全窒素(溶存態)	mg/l	0.62	0.55	0.51	0.54	0.52	0.48	0.45	0.43	0.53	0.55	0.45	0.45
リン酸イオン	mg/l	0.03	0.04	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.017	0.021	0.011	0.006	0.025	0.026	0.018	0.008	0.023	0.022	0.019	0.010
全リン(溶存態)	mg/l	0.014	0.016	0.008	0.006	0.009	0.012	0.008	0.005	0.009	0.013	0.009	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	6.7	11.0	11.9	10.2	5.1	4.9	8.1	9.2	5.2	5.9	8.2	9.2
クロロフィルa	µg/l	0.3	1.1	1.2	1.6	9.0	19.1	5.7	1.9	8.3	5.5	7.3	4.4
生物総数	個/ml					5,979	5,782	286	201				

羽布ダム

	St.1表層			
	令和元年 5月9日	7月10日	11月12日	令和2年 2月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		2	1	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	15		239	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	18	8	15	
Melosira varians		7		
M. sp.	22		15	
Cyclotella spp.	42	5		17
Stephanodiscus sp.				4
Attheya zachariasii			1	
Rhizosolenia longiseta			1	
Asterionella formosa ■	5,754	5,160		160
Pinnularia sp.	1			
Navicula spp.	1			
Cymbella spp.	1			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Sphaerocystis schroeteri*		8	2	8
Tetrasporales sp.	25	25		
Pediastrum sp.*	1			
Dictyosphaerium pulchellum*			2	
Oocystis sp.*		2		
Ankistrodesmus falcatus	1			
Schroederia setigera	2		1	
Actinastrum hantzschii*		1		
Scenedesmus longispina*		2		
S. quadricauda*	3		1	3
S. spp.*		3		
Mougeotia sp.*		1		
Staurastrum sp.			1	
Spondylosium sp.	2			2
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	79	545	5	1
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	2			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.		2		1
Ceratium hirundinella		1		
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Lepocinclis sp.		1		
Trachelomonas sp.	1	9		2
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	9		2	3
TOTAL NUMBERS(/ml)	5,979	5,782	286	201

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

宇連ダム



		St.1表層			
		平成31年 4月8日	令和元年 7月3日	10月7日	令和2年 1月7日
貯水率	%	25	64	50	87
採水深	m				
天候前日		晴	曇時々雨	晴	晴
天候当日		雨のち晴	曇	晴	曇
気温	℃	21.0	27.0	22.5	8.5
水温	℃	13.2	24.7	23.4	11.0
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.19	0.15	0.22	0.29
鉄及びその化合物	mg/l	0.10	0.02	0.03	0.08
マンガン及びその化合物	mg/l	0.039	0.003	0.006	0.021
ジェオスミン(別名)	µg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	µg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.7	2.1	2.4	1.5
pH値		7.5	7.7	7.6	7.3
臭気		生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)		5			
色度	度	3.4	6.9	5.7	4.5
濁度	度	1.7	2.5	0.6	0.8
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	4.3	4.4	4.0	4.8
総アルカリ度	mg/l	12.0	12.0	11.0	13.0
アンモニウム態窒素	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.0	8.7	8.2	9.8
酸素飽和百分率	%	99	107	98	92
全窒素	mg/l	0.34	0.33	0.36	0.41
全窒素(溶存態)	mg/l	0.33	0.27	0.34	0.40
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.006	0.007	0.004	0.004
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.004	0.003	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	9.4	9.1	10.0	10.2
クロロフィルa	µg/l	1.1	1.8	1.0	0.6
生物総数	個/ml	94	30	38	22

	St.1表層			
	平成31年 4月8日	令和元年 7月3日	10月7日	令和2年 1月7日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		8		
Cyclotella spp.		5	5	
Rhizosolenia longiseta	65			5
Diatoma sp.		2		1
Navicula spp.	3			4
others				1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Tetrasporales sp.	8			2
Golenkinia radiata	1			
Micractinium pussillum*		0.5		
Kirchneriella sp.*				3
Crucigenia sp.*	2			
others				7
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.			2	3
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.		9		3
Dinobryon divergens		10		4
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Glenodinium sp.			1	2
Peridinium sp.			2	8
Ceratium hirundinella		0.5		
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	5	2	10	
TOTAL NUMBERS(/ml)	94	30	38	22

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

大島ダム

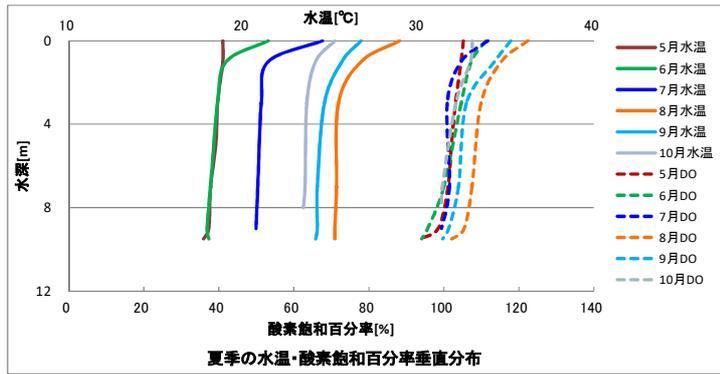


	単位	St.1表層			
		平成31年 4月8日	令和元年 7月3日	10月7日	令和2年 1月7日
貯水率	%	83	88	88	96
採水水深	m				
天候前日		晴	曇時々雨	晴	晴
天候当日		雨のち晴	曇	晴	曇
気温	℃	18.0	27.0	24.5	9.0
水温	℃	13.6	25.7	24.2	10.1
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/100ml				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.07	< 0.02	0.03	0.16
鉄及びその化合物	mg/l	0.03	0.01	0.02	0.05
マンガン及びその化合物	mg/l	0.036	0.003	0.006	0.021
ジェオスミン(別名)	mg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	2.4	2.2	1.3
pH値		8.0	9.2	8.8	7.5
臭気		臭気	臭気	臭気	臭気
臭気強度(TON)					
色度	度	1.7	3.3	3.1	2.5
濁度	度	1.4	2.3	1.3	1.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	7.2	6.0	6.1	6.8
総アルカリ度	mg/l	27.0	20.0	22.0	22.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.6	9.4	8.6	9.3
酸素飽和百分率	%	105	117	105	85
全窒素	mg/l	0.21	0.26	0.19	0.31
全窒素(溶存態)	mg/l	0.17	0.15	0.13	0.25
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.006	0.016	0.007	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.004	0.006	0.004	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	7.1	5.5	9.3	8.4
クロロフィルa	µg/l	2.7	8.8	2.3	3.0
生物総数	個/ml	549	1,682	576	941

	St.1表層			
	平成31年 4月8日	令和元年 7月3日	10月7日	令和2年 1月7日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		2	20	
Phormidium sp.*			3	
Anabaena sp.*			1	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■				4
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				8
A. distans(M.dis)				13
Cyclotella spp.	426	1,500	285	58
Attheva zachariasii				4
Rhizosolenia longiseta				5
Fragilaria crotonensis ■			63	
Asterionella formosa ■	55			786
Synedra sp.	3			1
Achnanthes spp.				4
Cocconeis placentula		1		
Navicula spp.	1			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Chlamydomonas sp.		6		
Sphaerocystis Schroeteri*				1
Tetrasporales sp.	1	5	11	11
Chodatella sp.		3	4	
Oocystis sp.*		1	66	
Ankistrodesmus falcatus				1
Schroederia setigera			10	
Crucigenia sp.*				2
Scenedesmus sp.*			71	
S. spp.*		30		8
Spondylosium sp.	44			4
others		34	19	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	2	4	2	30
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	1			5
Dinobryon divergens	13			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	3	96	4	
TOTAL NUMBERS(/ml)	549	1,682	576	941

\*は群体系または糸状体数増殖により障害の原因となる種  
●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池



		St.1表層											
		平成31年 4月9日	令和元年 5月8日	6月4日	7月2日	8月6日	9月3日	10月2日	11月6日	12月3日	令和2年 1月8日	2月4日	3月11日
貯水率	%	35	74	85	78	73	63	38	29	27	26	30	72
採水深	m												
天候前日		雨のち晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴一時雨	晴	雨	雨	晴	雨
天候当日		晴	晴	晴	曇時々雨	晴	晴	晴	晴	晴	雨のち晴	晴	晴
気温	℃	14.5	22.0	26.0	26.5	33.5	31.5	28.0	18.5	11.0	15.5	10.5	15.0
水温	℃	13.1	18.8	21.4	24.5	28.9	28.0	25.2	16.8	12.2	10.6	8.7	12.9
一般細菌	個/ml	25	15	32	460	380	42	79	66	300	450	44	150
大腸菌(MPN)	MPN/d	0.0	1.0	3.1	6.3	6.3	1.0	1.0	8.5	110	13	6.3	32
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.16	0.21	0.40	0.32	0.13	0.21	0.25	0.36	0.28	0.29	0.26	0.29
鉄及びその化合物	mg/l	0.10	0.07	0.12	0.07	0.06	0.09	0.11	0.16	0.26	0.11	0.11	0.18
マンガン及びその化合物	mg/l	0.011	0.007	0.010	0.006	0.008	0.011	0.015	0.015	0.015	0.010	0.010	0.012
ジェオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000002	0.000005	0.000008	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000001	0.000002
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.8	1.6	1.9	2.4	1.9	1.8	1.1	1.3	1.5	1.1	1.6
pH値		7.7	7.8	7.8	8.7	8.9	8.2	7.7	7.5	7.4	7.4	7.5	7.5
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)		1	10										
色度	度	3.1	4.3	5.0	6.0	5.1	5.3	5.9	3.6	5.1	3.6	3.1	6.5
濁度	度	1.6	1.7	3.5	2.5	1.9	1.5	1.5	1.9	5.1	1.5	1.4	4.3
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.5	6.0	6.5	8.6	5.8	5.6	5.7	6.7	7.5	7.4	10.3	5.6
総アルカリ度	mg/l	17.5	16.0	20.5	26.0	18.0	16.0	16.0	19.0	21.5	21.0	23.0	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	<0.001	<0.001	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m	3.0	4.0	1.0	2.2	2.2	3.0	3.5	2.3	1.5	3.5	4.0	1.5
溶存酸素	mg/l	10.4	9.8	9.7	10.0	9.6	9.4	9.0	9.2	10.1	11.0	11.2	11.4
酸素飽和百分率	%	102	108	112	122	126	121	111	98	97	102	99	112
全窒素	mg/l	0.32	0.41	0.52	0.56	0.46	0.39	0.46	0.57	0.52	0.46	0.41	0.50
全窒素(溶存態)	mg/l	0.27	0.33	0.42	0.46	0.24	0.34	0.41	0.51	0.41	0.41	0.36	0.42
リン酸イオン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
全リン	mg/l	0.010	0.010	0.018	0.021	0.017	0.011	0.010	0.013	0.016	0.009	0.008	0.015
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.005	0.007	0.009	0.006	0.007	0.006	0.007	0.006	0.005	0.005	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	9.1	9.2	9.9	10.1	12.0	11.4	10.8	12.4	10.7	10.6	10.1	9.7
クロロフィルa	µg/l	1.5	1.1	1.6	9.5	19.1	7.4	2.0	2.9	2.2	0.5	1.0	3.1
生物総数	個/ml	55	218	53	174	307	109	54	155	98	20	116	58

		流入			
		令和元年 6月4日	7月2日	8月6日	9月3日
採水深	m				
天候前日		晴	雨	晴	晴
天候当日		晴	曇時々雨	晴	晴
気温	℃	27.5	27.0	34.0	31.5
水温	℃	18.6	19.8	25.8	24.1
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.25	0.27	0.13	0.24
鉄及びその化合物	mg/l	0.17	0.10	0.05	0.04
マンガン及びその化合物	mg/l	0.009	0.010	0.005	0.005
ジェオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.000002	0.000002
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	2.7	2.0	1.0
pH値		8.0	7.5	8.6	8.0
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	土臭
臭気強度(TON)					1
色度	度	6.1	11	7.9	3.2
濁度	度	4.9	2.7	1.1	0.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	10.3	5.0	5.0	6.3
総アルカリ度	mg/l	31.5	13.5	15.0	18.5
アンモニア態窒素	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	9.8	9.3	8.5	9.1
酸素飽和百分率	%	108	105	106	111
全窒素	mg/l	0.87	0.45	0.27	0.34
全窒素(溶存態)	mg/l	0.78	0.42	0.24	0.30
リン酸イオン	mg/l	0.01	0.01	<0.001	<0.001
全リン	mg/l	0.017	0.013	0.007	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.009	0.005	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	10.2	11.6	10.1	12.4
クロロフィルa	µg/l	4.6	2.9	1.8	1.6
生物総数	個/ml				

駒場池

	St.1表層											
	平成31年 4月9日	令和元年 5月8日	6月4日	7月2日	8月6日	9月3日	10月2日	11月6日	12月3日	令和2年 1月8日	2月4日	3月11日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*						3	1					
Oscillatoria sp.*							1.5			1		
O. spp.*									0.5			
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira distans(M.dis)									6			
Melosira varians								8	3	1		4
M. sp.	8	13.5						39				
M. spp.						7						
Cyclotella spp.	9	26	4.5	2.5	13	6	28		2	3		5
Stephanodiscus sp.							0.5					
Attheva zachariasii				4	3	2						
Rhizosolenia longisetata		8		4	4							
Tabellaria fenestrata												3.5
Fragilaria crotonensis ■	2								4			
F. sp.											42	11
F. spp.									18	2.5		
Asterionella formosa ■	1	3							5		59	4
Synedra acus ■						0.5						
S. sp.	1		0.5					2		0.5		
S. spp.		3.5		1			2.5		2			2
Achnanthes spp.		2.5							2	2		
Cocconeis placentula		1.5							2	1		
Diploneis ovalis										1.5		
Pinnularia sp.		2.5				0.5		1	5			
Navicula spp.		3.5				1	2	14	12	3	1	8
Gomphonema spp.						0.5	0.5	0.5		0.5		
Amphora ovalis		0.5										
Cymbella ventricosa		2.5					0.5	0.5				
C. sp.		1.5					0.5	7				
C. spp.					1				9	1		3
Nitzschia acicularis												12
Surirella sp.								0.5	1.5			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.					2		2			0.5	2	
Sphaerocystis Schroeteri*		0.5				1	1					0.5
Tetrasporales sp.		9		2								
Pediastrum duplex*									0.5	0.5		
Oocystis sp.*			0.5				0.5					
Selenastrum sp.*									0.5			
Ankistrodesmus falcatus										0.5		
Schroederia setigera							4		0.5		1	
Actinastrum hantzschii*							0.5					
Scenedesmus sp.*	0.5							0.5	0.5	0.5		1
S. spp.*					1							
Ulothrix sp.*												1
Closterium aciculare										0.5		
Cosmarium sp.	0.5									1		
Staurastrum sp.								0.5			3	1
Spondylosium sp.	3		2									
others			3.5									
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)						3						
Cryptomonas spp.		0.5	8	20	3	2		14	2	1	4	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.		1		5.5			1.5	0.5	1	0.5		
Uroglena americana* ▲	5	3					2					
Dinobryon divergens		72	6					33	20			
D. sp.		0.5										
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.	1											
Glenodinium sp.			2									
Peridinium sp.	3	28	18	91	190	79	3.5					
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.					2							
Trachelomonas sp.		2	1.5			2	2			2	1	
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	21	33	6	44	88	1		26	4		3	2
TOTAL NUMBERS(/ml)	55	218	52.5	174	307	108.5	54	155	97.5	19.5	116	58

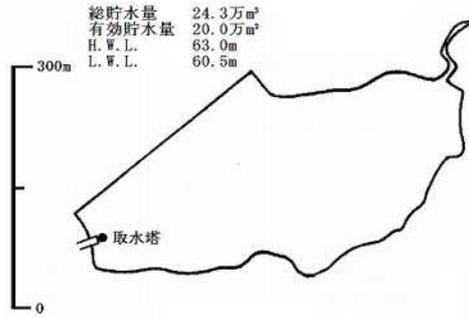
\*は群體数または糸状體数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池

	St.1表層(ネットサンプル)											
	平成31年 4月9日	令和元年 5月8日	6月4日	7月2日	8月6日	9月3日	10月2日	11月6日	12月3日	令和2年 1月8日	2月4日	3月11日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Chroococcus sp.	FTT											
Microcystis aeruginosa					FTT	FTT	FTT					
Aphanocapsa sp.						r						
Oscillatoria splendida ●						FTT						
O. sp.												FTT
O. spp.						FTT			FTT	r	FTT	
Phormidium sp.						FTT	FTT					
P. spp.		FTT										
BACILLARIOPHYCEAE(珩藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	FTT		FTT	FT	FTT	FTT	+	FTT	+			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	
A. italica(M.ita) ■								FTT	r	r		
Melosira varians	FTT			FTT				FTT	FTT	r	FTT	FTT
M. sp.						FTT						
M. spp.				FTT							FTT	
Cyclotella spp.		FTT										FTT
Attheva zachariasii				FT	FTT	FTT						
Rhizosolenia longisetata		FT		FT								
Tabellaria fenestrata												FTT
Diatoma elongatum											FTT	FTT
D. sp.			FTT								FTT	FTT
Fragilaria crotonensis ■			FT	c	r	+	FT	FTT	FT	FTT	FTT	FTT
F. sp.			FT				+				c	cc
F. spp.	r								+	c	r	
Asterionella formosa ■		c	FT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	+	FTT	cc	+
Synedra ulna										FTT		
S. sp.			FTT									
S. spp.	FTT			FTT	FTT	FTT	FT		FTT	FTT	FTT	
Cocconeis placentula									FTT	FTT	FTT	FTT
Diploneis ovalis			FTT									FTT
Gyrosigma sp.									FTT	FTT	FTT	FTT
Pinnularia sp.			FTT							FTT	FTT	FTT
Navicula spp.			FTT								FTT	FTT
Gomphonema spp.	FTT										FTT	FTT
Amphora ovalis										FTT		FTT
Cymbella sp.	FTT		FTT					FTT	FTT			
C. spp.										FTT	FTT	FTT
Nitzschia acicularis												FT
Cymatopleura solea	FTT							FTT	FTT	FTT	FTT	
Surirella sp.	FTT							FTT	FTT	FTT	+	FT
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum								FTT				
Eudorina elegans			FTT	FTT								
Sphaerocystis Schroeteri	FTT	FTT										
Tetrasporales sp.			FTT		FTT	FTT						
Pediastrum duplex	FTT			FTT		FTT				FTT		
P. simplex											FTT	
P. sp.				FTT						FTT	FTT	
Dictyosphaerium pulchellum				FTT				FTT				
Coelastrum sp.								FTT				
Kirchneriella sp.				FTT								
Ankistrodesmus falcatus	FTT											
Closteriopsis longissima				FTT								
Ulothrix sp.											FTT	FTT
Spirogyra sp.											FTT	FTT
Mougeotia sp.								FTT			FTT	FTT
Closterium aciculare	FTT											
C. sp.				FTT								
Cosmarium sp.	FTT		FTT	FTT					FTT	FTT	FTT	FTT
Staurastrum sp.					FTT	FTT			FTT	FTT		
S. spp.	FTT							FTT				
Spondylosium sp.		FTT	FTT	FTT							FTT	FTT
others						FTT				FTT		
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.									FTT	FTT		
Uroglena americana ▲	r	FT	FTT	FTT		FTT		FT	FTT	FTT	FTT	
Synura sp.										FTT		
Dinobryon divergens	c	cc	cc					+	c		FTT	FTT
D. bavaricum	FT											
D. sertularia	FT											
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	FTT	FT	+	+	cc	cc	c	+	FTT	FTT	FTT	
Ceratium hirundinella	FTT		FTT		FTT	FTT	FTT					
RHIZOPODA(根足虫類)												
Difflugia corona					FTT	FTT						
D. sp.							FTT					
Euglypha sp.												FTT
Heliozoa sp.	FTT	FTT	FTT						FTT			
CILIATA(繊毛虫類)												
Didinium sp.				FTT								
Strombolidium sp.	FTT	FTT										
Tintinnidium sp.	FTT		FTT	FTT					FTT	FTT	FTT	FTT
Tintinnopsis cratera				FTT					FTT	FTT	FTT	FTT
Vorticella sp.			FTT									
Carchesium sp.			FTT									
Epistylis sp.			FTT					FTT				
ROTATORIA(輪虫類)												
Conochilus sp.								FTT				
Conochiloides sp.										FTT		FTT
Hexathra mira					FTT							
Synchaeta sp.	FTT		FTT			FTT		FTT	FTT			
Polvarthra vulgaris			FTT	FTT	FT	FTT		FTT	FTT		FTT	
Ploesoma truncatum			FTT	FTT	FTT							
P. hudsoni												FTT
Trichocerca longiseta						FTT	FTT					
Asplanchna sp.						FTT				FTT		
Euclanina dilatata												FTT
Trichotria tetractis								FTT				
Lecane luna												FTT
Monostyla lunaris												FTT
Colurella sp.								FTT				
Keratella cochlearis var. tecta					FTT							
K. cochlearis var. tecta f. micracantha				FTT		FTT	FTT					
K. cochlearis var. macracantha						FTT	FTT					
Kellicotia longispina				FTT								
CRUSTACEA(甲殻類)												
Copepodite stage of Calanoida						FTT						
Cyclops vicinus										FTT		
Copepodite stage of Cyclopidae												
Diaphanosoma brachyurum					FTT				FTT			
Bosmina longirostris			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT				
Bosminopsis deitersi					FTT							
Leptodora kindtii					FTT							
LARVA(幼生)												
Nauplius larva			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT			

cc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない FT:非常に少ない FTT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池



		取水塔表層											
		平成31年 4月8日	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	11月5日	12月2日	令和2年 1月7日	2月3日	3月10日
貯水率	%	66	88	47	77	72	61	53	100	70	79	82	94
採水深	m												
天候前日		晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	雨	曇	晴	雨
気温	°C	19.0	22.0	24.5	26.5	33.0	30.5	28.5	15.5	16.5	10.5	14.0	15.0
水温	°C	17.5	21.1	25.0	24.5	32.5	29.3	28.2	16.9	13.8	8.2	9.0	12.0
一般細菌	個/ml	89	1,100	140	220	110	360	280	59	890	76	66	120
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	5.2	4.1	1.0	3.0	0.0	0.0	0.0	1.0	100	0.0	0.0	5.2
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.11	0.36	0.28	0.29	0.13	0.18	0.11	0.64	0.53	0.34	0.25	0.36
鉄及びその化合物	mg/l	0.21	0.37	0.26	0.06	0.13	0.10	0.14	0.10	0.39	0.12	0.09	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.066	0.088	0.088	0.012	0.029	0.019	0.021	0.026	0.053	0.023	0.018	0.021
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000029	0.000013	< 0.000001	0.000002	0.000006	0.000001	0.000001	0.000001	0.000003	0.000007	0.000007	0.000005
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000001	0.000009	0.000003	0.000005	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.2	3.5	1.9	1.6	2.2	2.1	2.1	1.7	2.4	1.2	1.9	2.0
pH値		7.6	7.7	7.7	8.1	9.5	9.1	9.2	7.5	7.5	7.7	7.6	7.6
臭気		生ぐさ臭	藻臭	藻臭	青草臭	藻臭	藻臭	カビ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭
臭気強度(TON)		1						2	5	2	1	10	
色度	度	5.1	9.9	6.1	4.5	6.4	6.4	6.5	3.7	6.9	3.2	3.3	3.3
濁度	度	4.0	4.5	6.7	1.6	2.9	1.6	1.3	2.8	10	3.3	3.0	4.1
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	ms/m	7.8	8.2	7.0	8.4	7.9	7.1	6.3	7.7	8.3	8.5	8.3	7.4
総アルカリ度	mg/l	23.5	23.0	19.5	25.5	22.5	18.0	18.5	21.0	23.5	25.5	25.0	20.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.04	0.12	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.05	< 0.01	0.02	0.03
透明度	m	1.7	1.5	1.5	3.1	> 2.5	> 2.5	> 2.5	2.0	0.5	1.9	2.5	1.5
溶存酸素	mg/l	9.7	9.2	9.2	8.6	10.0	9.8	10.2	9.7	9.6	11.8	11.3	10.6
酸素飽和百分率	%	105	106	113	105	137	129	132	103	96	103	101	102
全窒素	mg/l	0.52	1.2	0.75	0.54	0.51	0.39	0.39	0.91	1.0	0.69	0.59	0.68
全窒素(溶存態)	mg/l	0.40	1.1	0.55	0.44	0.31	0.33	0.32	0.88	0.78	0.52	0.49	0.57
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.09	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.11	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.025	0.056	0.028	0.014	0.018	0.012	0.014	0.020	0.048	0.021	0.019	0.023
全リン(溶存態)	mg/l	0.014	0.046	0.016	0.009	0.009	0.007	0.009	0.013	0.040	0.012	0.010	0.013
溶性ケイ酸	mg/l	7.4	4.3	10.7	10.1	11.2	9.8	8.4	12.4	12.0	11.2	11.0	8.9
クロロフィルa	µg/l	5.4	2.9	13.9	3.9	13.8	5.0	3.7	5.9	7.0	5.2	7.9	7.4
生物総数	個/ml	226	424	30,210	320	1,190	246	145	132	314	156	281	743

三ツ口池

	取水塔表層											
	平成31年 4月8日	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	11月5日	12月2日	令和2年 1月7日	2月3日	3月10日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*						4	3					
M. sp.*								6				
Oscillatoria sp.*				1				1	1	0.5		
Phormidium tenue* ●							7					
P. sp.*									3			
P. spp.*							1					
Anabaena sp.*					3							
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	10											
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)								13		2		
A. italica(M.ita) ■									10			
A. distans(M.dis)									20			12
Melosira varians												16
M. sp.					30							
Cyclotella spp.	87	40		51	120	11	23			26	173	316
Fragilaria crotonensis ■			16		43	92			10			
F. sp.							9		162			7
F. spp.					327							
Asterionella formosa ■			12		10				37		7	83
Synedra ulna					1	1					1	1
S. acus ■						1			1			
S. sp.								1			1	
S. spp.	7			4	12	2	2		13	2		49
Achnanthes spp.									3			
Cocconeis placentula							2		2			
Diploneis ovalis												1
Pinnularia sp.				1	2	2			1	1		5
Navicula spp.	1	1			68	1	4	2	14			12
Gomphonema spp.									2			
Amphora ovalis				1		3					11	
Cymbella ventricosa				2	5				1			
C. sp.						6	1	1		0.5		2
C. spp.				5	18	1			17			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.		5					5					
Pandorina morum*		3			1							
Eudorina elegans*								2				
Elakatothrix gelatinosa*		5										
Sphaerocystis Schroeteri*		109	10		5	1		6	1			4
Tetrasporales sp.	42	5	3		8			1		102.5		
Pediastrum duplex*			1									
P. simplex*			1									
P. sp.*		2			2							
Dictyosphaerium pulchellum*								1				
Coelastrum sp.*					2							
Oocystis sp.*		41	2		2							
Selenastrum sp.*		2										
Ankistrodesmus falcatus	5									1.5		153
Schroederia setigera								1				
Actinastrum hantzschii*									1		1	
Crucigenia sp.*					3							
Scenedesmus longispina*									1			
S. sp.*		2				1	1	1		0.5		
S. spp.*	8		5		8						3	
Ulothrix sp.*										0.5		
Mougeotia sp.*					4					1		
Cosmarium sp.					1							
Staurastrum sp.		4							1			
S. spp.				3	9	5	7					
Spondylosium sp.			3		3	1						
others		44	91	54	2							
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	35	84	18	109	49	10	25	14		17	62	14
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.					10			60	1		4	23
Uroglena americana* ▲											1	
Synura sp.*								2				
Dinobryon divergens			37						1			6
D. sertularia	1							1				
D. sp.		17										
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	4		10	67	370	8	5	1		0.5		4
Ceratium hirundinella						2						
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.						10						
Lepocinclis sp.			1									
Trachelomonas sp.				3		1					1	
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	26	60	30,000	20	71	83	50	18	11		16	35
TOTAL NUMBERS(/ml)	226	424	30,210	320	1,190	246	145	132	314	155.5	281	743

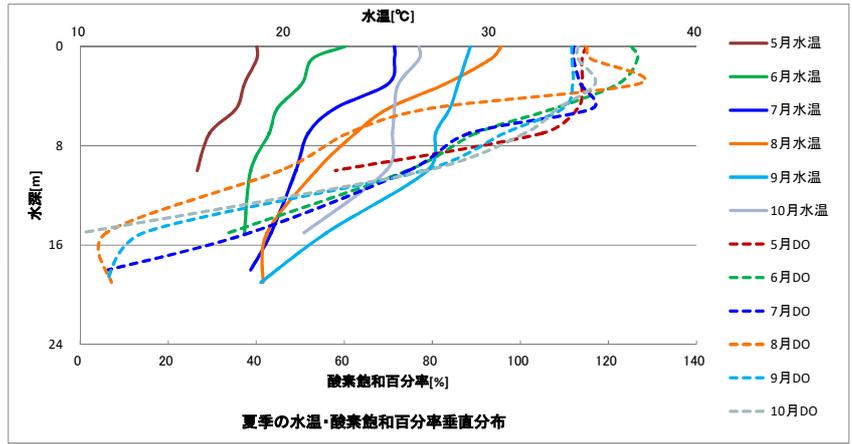
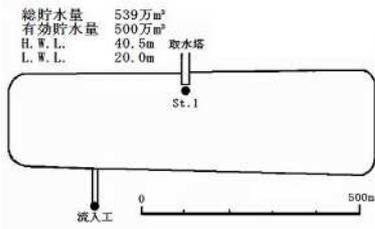
\*は群体系または系状体系  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池

	取水場表層(ネットサンプル)											
	平成31年 4月8日	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	11月5日	12月2日	令和2年 1月7日	2月3日	3月10日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Chroococcus sp.	ITT					ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	
Micractis aeruciosa					ITT	ITT		ITT	ITT	ITT		
M. wesenbergii					ITT	ITT		ITT	ITT	ITT		
Aphanocapsa sp.					ITT	ITT		ITT	ITT	ITT		
Oscillatoria tenuis ●							ITT					
O. sp.					ITT	ITT						
O. spp.	f						ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Lynbya sp.								ITT	ITT			
Phormidium tenue ●							ITT	ITT				
P. sp.			ITT				ITT					
P. spp.					ITT							
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			ITT				ITT	IT		f		ITT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			ITT	ITT			ITT	IT		ITT	IT	ITT
A. italica(M.ita) ■									+	ITT	IT	+
A. distans(M.dis)										ITT	ITT	
Melosira varians	IT	ITT		ITT			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
M. sp.				ITT			ITT					
M. spp.	ITT											
Cyclotella spp.	IT										ITT	ITT
Rhizosolenia longiseta					ITT						+	
Fragilaria crotonensis ■	+	ITT		C	f	c	ccc	ITT	+		ITT	+
F. sp.				+	c	cc	ccc	ITT	cc	cc	ITT	+
F. spp.	+	ITT	c						cc	cc	ITT	+
Asterionella formosa ■	f	+		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT	+	c
Synedra spp.	ITT		IT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT	ITT		ITT	
Cocconeis placentula							ITT				ITT	
Caloneis sp.			ITT									
Gyrosigma sp.							ITT					ITT
Pinnularia sp.				ITT	ITT							ITT
Navicula spp.	+	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Gomphonema spp.	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT	ITT		ITT	
Cymbella ventricosa	f		ITT						ITT			
C. sp.							ITT		ITT			
C. spp.			ITT	ITT	ITT		IT			ITT	ITT	
Spirilla sp.	ITT						ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum	ITT			ITT	ITT	ITT	ITT					
Eudorina elegans	ITT			ITT	ITT			ITT				
Gonium sp.				ITT								
Volvox sp.					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		
Sphaerocystis schroeteri	ITT	+	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT
Tetrasporales sp.	ITT		ITT	ITT	IT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT
Pediastrum duplex	ITT		ITT	IT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT
P. simplex				ITT								
P. sp.		ITT		ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT	
Golenkia radiata				ITT								
Dictyosphaerium pulchellum		ITT	ITT	ITT				ITT				
Selenastrum sp.					ITT							
Kirchneriella sp.	ITT			ITT			ITT	ITT	ITT	ITT		
Closteropsis longissima				ITT								
Actinastrum hantzschii						ITT						
Scenedesmus quadricauda												ITT
S. spp.	ITT	ITT	ITT									
Ulothrix sp.					ITT							
Spirogyra sp.					ITT							
Mougeotia sp.					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT
Closterium aciculare							ITT					
Micrasterias mahabuleschwarenis	ITT											ITT
Cosmarium sp.			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		
Staurastrum sp.		ITT	ITT	ITT	f			ITT	ITT	ITT	ITT	
S. spp.	f					ITT						
Spondylium sp.	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT
others							ITT					
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	IT	IT	ITT	ITT				cc	ITT	ITT		ITT
Uroglena americana ▲			ITT	ITT					ITT	ITT	f	+
Synura sp.								ITT				
Dinobryon divergens	IT	IT	f		ITT			ITT			ITT	ITT
D. bavaricum	ITT											
D. sertularia								c				
D. sp.		cc					ITT		ITT	ITT	ITT	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	f		f	f	+	f	ITT			ITT		
Ceratium hirundinella		ITT	ITT	f	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		
others		ITT										
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Phacus sp.			ITT					ITT				
FLACELLATA(鞭毛藻類)												
monas group					f							
RHIZOPODA(根足虫類)												
Difflugia corona					ITT	ITT						
D. sp.					ITT	ITT						
Arcella sp.						ITT	ITT					
Heliozoa sp.	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT
CLYATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.										ITT	ITT	ITT
Lionotus sp.									ITT			
Strombidium sp.												ITT
Tintinnidium sp.	ITT		ITT									ITT
Tintinnopsis cratera		ITT					ITT					
Vorticella sp.							ITT			ITT		
Eristalis sp.				ITT								
NEMATODA(線虫類)												
Nematoda sp.			ITT			ITT	ITT					
ROTATORIA(輪虫類)												
Conochilus sp.							ITT	ITT				ITT
Conochloides sp.				ITT								
Pompholyx complanata				ITT	ITT							ITT
Filinia longiseta												
Synchaeta sp.	IT	ITT						ITT				ITT
Polyarthra vulgaris	IT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum				ITT								
Trichocerca longiseta									ITT			
T. cylindrica			ITT	ITT	ITT							
T. scipio							ITT					
T. brostris		ITT	ITT	ITT								
Asplanchna sp.	ITT	ITT		ITT	ITT							ITT
Euchlanis dilatata										ITT	ITT	
Lecane luna								ITT				
Monostylia hamata								ITT				
M. lunaris						ITT						
Keratella cochlearis var. tecta	IT	ITT		ITT	ITT	ITT						
K. cochlearis var. tecta f. micracantha		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT		
K. cochlearis var. macracantha				ITT	ITT			ITT				
Kellicotia longispina				ITT					ITT	ITT	ITT	
CRUSTACEA(甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus					ITT				ITT			
Copepodite stage of Calanoida	ITT											IT
C. of Cyclopidae	ITT	ITT		ITT								ITT
Daphnia pulex												IT
D. galeata				ITT								
Bosmina longirostris				ITT					ITT			
Bosminopsis deitersi	ITT											
Alona guttata							ITT					
Chydorus sp.												ITT
LARVA(幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT

cc:殆ど単一種 c:非常に多い cc:多い +:普通 f:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池



夏季の水温・酸素飽和百分率垂直分布

	St.1表層												
	平成31年 4月8日	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	11月5日	12月2日	令和2年 1月7日	2月3日	3月10日	
貯水率	%	29	38	70	95	95	97	83	94	93	87	81	93
採水深	m												
天候前日		晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	雨	曇	晴	雨
気温	°C	15.5	18.5	24.0	24.0	30.5	30.5	27.0	17.0	18.0	10.5	9.0	15.0
水温	°C	12.4	18.6	22.9	25.3	30.5	29.0	26.3	20.1	15.7	9.4	8.6	10.2
一般細菌	個/ml	10	20	22	68	42	82	32	170	190	24	26	46
大腸菌(MPN)	MPN/g	1.0	0.0	1.0	5.2	0.0	0.0	0.0	1.0	3.1	1.0	0.0	1.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	< 0.02	0.03	< 0.02	0.07	< 0.02	< 0.02	< 0.02	0.07	0.06	0.14	0.22	0.23
鉄及びその化合物	mg/l	0.06	0.06	0.05	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03	0.05	0.03	0.03	0.05
マンガン及びその化合物	mg/l	0.006	0.011	0.005	0.003	0.002	0.002	0.002	0.005	0.006	0.003	0.003	0.005
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.0	2.6	2.8	2.9	2.1	2.2	1.9	2.7	1.6	1.6	1.5	1.5
pH値		7.8	8.9	9.5	9.3	9.2	8.9	8.9	8.6	7.6	7.5	7.7	7.7
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)													
色度	度	2.9	3.3	3.2	3.0	3.8	2.3	2.5	2.9	3.1	2.8	2.9	3.3
濁度	度	1.9	4.2	5.9	2.3	1.3	1.2	0.9	2.5	1.9	1.5	1.6	1.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.4	6.2	6.4	7.5	6.9	6.5	6.1	6.1	6.3	6.7	6.9	6.7
総アルカリ度	mg/l	19.0	17.5	17.5	21.5	20.0	18.5	18.5	18.0	19.0	19.5	19.5	19.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.03	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.03	0.05	0.01	0.02
透明度	m	3.0	1.5	1.5	1.5	4.0	4.0	4.0	2.5	2.5	3.0	3.0	2.0
溶存酸素	mg/l	10.2	10.6	10.8	9.1	8.6	8.6	9.1	9.9	9.4	11.0	11.6	11.5
酸素飽和百分率	%	99	117	129	113	115	113	114	112	98	99	103	106
全窒素	mg/l	0.29	0.32	0.38	0.41	0.20	0.19	0.20	0.28	0.33	0.35	0.42	0.43
全窒素(溶存態)	mg/l	0.22	0.19	0.15	0.24	0.15	0.16	0.18	0.21	0.24	0.30	0.37	0.38
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.05	< 0.01	< 0.01	0.02
全リン	mg/l	0.019	0.018	0.016	0.018	0.008	0.012	0.009	0.026	0.028	0.011	0.012	0.021
全リン(溶存態)	mg/l	0.010	0.007	0.005	0.008	0.007	0.007	0.006	0.007	0.021	0.006	0.005	0.014
溶性ケイ酸	mg/l	0.2	5.1	8.1	8.9	8.9	9.6	9.9	5.7	2.6	4.2	4.5	5.1
クロロフィルa	µg/l	6.2	6.5	17.7	14.0	2.0	3.2	11.1	27.7	4.8	4.5	5.3	6.3
生物総数	個/ml	1,111	758	242	213	3,128	218	454	3,982	549	418	1,118	3,799

	St.1中層						St.1底層						
	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	
採水深	m	5	7	10	10	7	7	10	15	18	19	19	16
天候前日		晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴
気温	°C	18.5	24.0	24.0	30.5	30.5	27.0	18.5	24.0	24.0	30.5	30.5	27.0
水温	°C	17.6	19.2	20.5	21.5	27.3	25.3	15.7	18.0	18.3	18.9	18.8	22.4
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/g												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.05	0.08	0.17	0.18	0.04	< 0.02	0.09	0.12	0.27	0.50	< 0.02	< 0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.06	0.07	0.04	0.02	0.01	0.02	0.13	0.23	0.34	0.91	0.74	0.28
マンガン及びその化合物	mg/l	0.011	0.007	0.005	0.003	0.002	0.003	0.041	0.069	0.094	0.14	0.12	0.085
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000002	0.000003
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.4	1.8	1.7	1.7	1.6	1.9	2.1	1.8	1.7	1.8	1.5	1.4
pH値		8.7	6.0	7.3	7.3	8.7	8.5	7.1	6.9	7.0	7.2	6.8	7.0
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	硫化水素臭	腐敗臭	腐敗臭
臭気強度(TON)												5	5
色度	度	3.5	3.8	3.5	4.2	2.9	2.8	4.1	4.7	5.9	11	10	3.0
濁度	度	4.5	3.7	1.1	0.7	1.3	1.0	3.1	4.3	2.7	4.1	2.6	1.2
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.0	8.1	6.6	6.7	6.7	6.1	6.2	6.3	6.8	7.1	10.0	6.7
総アルカリ度	mg/l	17.5	18.0	19.5	19.5	18.0	18.5	17.5	18.5	19.5	22.5	23.5	19.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.03	0.09	0.02	< 0.01	< 0.01	0.14	0.25	0.14	< 0.01	0.55	0.04
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	10.6	8.2	6.6	3.9	7.6	8.3	5.7	3.2	0.6	0.7	0.6	0.7
酸素飽和百分率	%	114	91	75	45	97	103	59	35	7	8	7	8
全窒素	mg/l	0.30	0.42	0.43	0.34	0.20	0.22	0.43	0.69	0.70	0.92	0.90	0.27
全窒素(溶存態)	mg/l	0.21	0.29	0.40	0.32	0.17	0.16	0.38	0.58	0.64	0.83	0.85	0.20
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	0.02	0.03	0.12	0.07	< 0.01
全リン	mg/l	0.013	0.018	0.011	0.008	0.010	0.010	0.016	0.029	0.027	0.059	0.034	0.011
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.009	0.008	0.007	0.007	0.006	0.009	0.010	0.016	0.043	0.027	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	5.1	8.2	8.9	9.1	9.8	9.9	5.9	9.2	9.5	9.9	10.0	9.9
クロロフィルa	µg/l	8.7	11.3	1.1	2.4	5.3	18.7	5.5	9.5	2.5	1.8	3.3	2.9
生物総数	個/ml												

万場調整池

	St.1表層											
	平成31年 4月8日	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	11月5日	12月2日	令和2年 1月7日	2月3日	3月10日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*					5		4	3	6	2	1	
M. viridis*			2	1			1		5			
M. wessenbergii*			1		2							
Aphanocapsa sp.*						127		6				
Phormidium sp.*								12	1	3		
Anabaena sp.*				1								
Aphanizomenon sp.*						7					6	11
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	32	49	4					1,400	123	23	10	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	2							40	7			
A. distans(M.dis)							17		5	19	9	8
Melosira varians		12										
M. sp.												139
M. spp.	132	62						2,300	163	174	291	
Cyclotella spp.	243	80	21				42	38	28	43	25	84
Attheya zachariasii										1		
Rhizosolenia longiseta												5
Fragilaria crotonensis ■	500	126	9	36		4	5	134	150	84	609	3,000
F. sp.				79				8	10			
F. spp.		38										
Asterionella formosa ■	6	10								4	13	337
Synedra acus ■								2				2
S. sp.					2							
Achnanthes spp.	3	1			2	2	1		1	4	1	6
Cocconeis placentula		1							2			1
Navicula spp.		5			12		2		2		1	6
Cymbella ventricosa									4			
C. sp.	1				4			2		1		
Nitzschia acicularis		3						10	7	6	1	4
N. sp.	2											1
N. spp.		13										
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Chlamydomonas sp.			1									
Eudorina elegans*							1					
Elakatothrix gelatinosa*		3			44	48	2			1		
Sphaerocystis Schroeteri*				4	8	8	13			11	10	2
Tetrasporales sp.	72	58	38	3	8	4	11		3		16	
Pediastrum sp.*					2							
Dictyosphaerium pulchellum*										2		
Coelastrum sp.*								5				
Oocystis sp.*			6					5				
Kirchneriella sp.*				1	4	1	1				3	1
Ankistrodesmus falcatus		25	4	1	3,000	8	21	10		3	3	1
Crucigenia sp.*		1										
Scenedesmus longispina*	1								1	1	7	4
S. acuminatus*		4										
S. sp.*							4					
S. spp.*		7	2								2	
Mougeotia sp.*	6	52	14							5		
Closterium aciculare												1
Staurastrum sp.	1	1					5	301				2
Spondylosium sp.	17	157	10				2					1
others					16						3	
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	89	25		1		1	18	15	6	28	100	45
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	3	1									6	2
Dinobryon divergens		15										131
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	1	9	130	76								
Ceratium hirundinella				2	1	1		2				
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group				8	18				25		4	5
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,111	758	242	213	3,128	218	454	3,982	549	418	1,118	3,799

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池

	St.1表層(ネットサンプル)											
	平成31年 4月8日	令和元年 5月7日	6月3日	7月1日	8月5日	9月2日	10月1日	11月5日	12月2日	令和2年 1月7日	2月3日	3月10日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa	FTT	FTT	FTT	FTT	FT	r	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	
M. viridis	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	
M. wesenbergii	FTT	FTT	FTT	FTT	FT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT
Aphanocapsa sp.					FTT	+	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	
Oscillatoria sp.												FTT
Phormidium sp.						FTT						
Anabaena sp.	FTT	FTT		FTT								
A. spp.			FTT									
Aphanizomenon sp.	FTT				FTT	FT				FTT	FT	FTT
BACILLARIOPHYCEAE(珩藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	r	+	c	FT	FTT		FTT	cc	c	FTT	FT	FTT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	FTT	FTT	FTT					FTT	FTT	r	FTT	
Melosira varians		FTT						FTT		FTT		FTT
M. sp.			FTT									+
M. spp.	+	+						cc	c	c	c	
Cyclotella spp.	r		FTT					FTT	FTT			
Rhizosolenia longiseta												FTT
Fragilaria crotonensis ■	c	+	c	+		FTT	FTT	FTT	+	c	c	cc
F. sp.			FTT	FTT		FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	
Asterionella formosa ■	FTT	FTT	FT	FTT	FTT					FTT	r	+
Synedra ulna			FTT							FTT	FTT	
S. acus ■			FTT						FTT	FTT	FTT	
S. spp.										FTT		
Navicula spp.							FTT					
Cymbella ventricosa		FTT					FTT			FTT	FTT	
C. sp.			FTT	FTT								
Nitzschia acicularis										FTT	FTT	
N. sp.	FTT									FTT	FTT	
Surirella sp.									FTT	FTT	FTT	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Eudorina elegans				FTT	FTT							
Volvox sp.					FTT			FTT	FTT	FTT		
Elakatothrix gelatinosa						r	FTT					
Sphaerocystis schroeteri			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT			FTT	FTT	FTT
Tetrasporales sp.	FTT	FTT	FTT									
Pediastrum duplex		FTT	FTT								FTT	
P. sp.											FTT	
Dictyosphaerium pulchellum	FTT	FTT	FTT							FTT	FTT	
Coelastrum sp.			FTT					FTT	FTT			
Oocystis sp.			FTT									
Kirchneriella sp.		FTT	FTT	FTT			FTT					
Ankistrodesmus falcatus		FTT			cc					FTT		
Scenedesmus quadricauda												FTT
Ulothrix sp.												FTT
Spirogyra sp.	FTT											
Mougeotia sp.	FTT	FT	FT		FT	FTT	FTT			FTT	FTT	FTT
Closterium aciculare						FTT	FTT				FTT	
C. sp.		FTT							FTT			
Cosmarium sp.		FTT	FTT	FTT								
Staurastrum sp.	FTT	FTT	FTT		+	c	ccc	FTT		FTT		FTT
S. spp.				FTT								
Spondyliosium sp.	FT	+	FTT		FTT	+						FTT
others				FTT								
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	FT											FTT
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.		FTT	FTT					FTT		FTT	FTT	FTT
Uroglena americana ▲					FTT							
Dinobryon divergens	r											FT
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	FTT	FTT	FT	cc	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT
Ceratium hirundinella	FTT	FTT	FTT	FT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT
RHIZOPODA(根足虫類)												
Heliozoa sp.			FTT						FTT	FTT	FTT	FTT
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.			FTT		FTT	FTT					FTT	
Lionotus sp.											FTT	
Tintinnidium sp.	FTT											FTT
Vorticella sp.	FTT											
Epistylis sp.				FTT	FTT				FTT	FTT		
ROTATORIA(輪虫類)												
Philodina sp.			FTT			FTT						
Collotheca sp.												FTT
Conochilus sp.						FTT						
Pompholyx complanata					FTT							
Filinia longiseta												FTT
Hexathra mira							FTT					
Polvarthra vulgaris	FTT		FTT				FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	
Ploesoma hudsoni			FTT				FTT					
Chromogaster ovalis	FTT											
Trichocerca longiseta			FTT	FTT					FTT	FTT	FTT	FTT
Asplanchna sp.		FTT										
Keratella cochlearis var. tecta f. micracantha		FTT								FTT	FTT	
K. cochlearis var. macracantha		FTT					FTT	FTT				
Kellicotia longispina												FTT
CRUSTACEA(甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus				FTT	FTT		FTT					
Copepodite stage of Calanoida										FTT		
C. of Cyclopidae	FTT	FTT	FTT							FTT		
Diaphanosoma brachyurum				FTT	FTT		FTT	FTT		FTT		FTT
Bosmina longirostris	FTT	FTT	FTT				FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	
Chydorus sp.		FTT	FTT									
Leptodora kindtii			FTT		FTT							
LARVA(幼生)												
Nauplius larva			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない FT:非常に少ない FTT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)